研究成果報告書 科学研究費助成事業



今和 4 年 6 月 1 5 日現在

機関番号: 12601

研究種目: 新学術領域研究(研究領域提案型)

研究期間: 2016~2020 課題番号: 16H06473

研究課題名(和文)海陸機動的観測に基づくスロー地震発生様式の解明

研究課題名(英文)Study on the Mechanisms Ivolved in the Occurrence of Slow Earthquakes Based on Temporal Inland and Offshore Observations

研究代表者

小原 一成 (Obara, Kazushige)

東京大学・地震研究所・教授

研究者番号:40462501

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 212,000,000円

研究成果の概要(和文):2000年代に入ってから急速に知見が積み重なってきたスロー地震の全体像を理解するため、新しいデータ解析方法などを駆使して、超低周波地震、低周波微動、スロースリップイベント及び小繰り返し地震の発生状況や相互作用、あるいはそれらと巨大地震の関連について解明を進めてきた。これらの現象について詳しい全体像が見えてくるにつれ、その空間的、時間的な不均質性がより明瞭になってきた。それはプレ - ト境界の不均質な構造や物性を反映する指標であるとともに、巨大地震の切迫度と関連している可能性も見え てきた。

研究成果の学術的意義や社会的意義 浅部スロー地震、深部スロー地震、及び小繰り返し地震を対象とし、定常観測データに加え海陸に展開した機動 観測から得られるデータも用いて、スロー地震を構成する各現象の発生様式や相互作用の解明を進めた結果、スロー地震の系統的な描像が明らかとなったとともに、そのうえでスロー地震の多様性や不均質性が明確となった。さらに、スロー地震の発生環境との比較やモデル化に関する研究が大きく進展し、スロー地震に対するこれまでの断片的な理解から、スロー地震全体像の理解へと深化した。

研究成果の概要(英文): Since the early 2000s, the understanding of slow earthquakes has rapidly progressed. To grasp the overall picture, Group A01 has utilized new observations and data analysis techniques to clarify the occurrence and interaction among low-frequency tremor, very low-frequency earthquakes (VLFEs), and slow slip events (SSEs), as well as their relationship to mega earthquakes. Advances have highlighted the heterogeneities in the spatial and temporal distributions of slow continuates. earthquakes. Such distribution may be used as an indicator of heterogeneous structures at the plate boundaries and the imminence of future mega earthquakes.

研究分野: 地震波モニタリング・スロー地震学

キーワード: スロー地震 低周波微動 超低周波地震 スロースリップイベント 小繰り返し地震 沈み込み帯

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

「スロー地震」は、強力な地震波を放出せずに断層がゆっくりすべる現象で、2000 年前後に世界で初めて西南日本で発見された(Hirose et al., 1999; Obara, 2002)。その後現在までに、様々なスロー地震がフィリピン海プレート境界の巨大地震震源域を取り巻くように検出され、さらに、環太平洋の沈み込み帯各地域でも特徴の異なる同様の現象が発生していることが次々と明らかになり、巨大地震発生様式を含むプレート沈み込み過程を理解する上でも、スロー地震の解明は重要であるとの認識が広がってきていた。特に、スロー地震の時定数は数 Hz から数年と非常に広く、その検出には地震学的及び測地学的アプローチが必要であり、多様なスロー地震の解明は、国内外において重要なトピックとして多くの研究者がこれらの研究分野を統合した形で取り組んでいる。例えば、地球科学分野における世界最大級の学会である米国地球物理学連合(AGU)では、スロー地震に関する特別セッションが毎年のように、地震学・測地学・構造地質物理学分野横断的に大規模に実施されるほか、2016 年 2 月には Chapman Conference という、AGU が最もホットなトピックを重点的に議論する研究集会で、スロー地震がテーマとして採択されるなど、世界的な関心度はますます高まっていた。

領域代表らが世界に先駆けて発見した深部低周波微動には、短期的スロースリップイベント(SSE)(Obara et al., 2004)及び深部超低周波地震(Ito et al., 2007)が時空間的に同期して発生し、最近になって南海トラフ近傍の浅部超低周波地震に伴って低周波微動が検出された(Yamashita et al., 2015)。その結果、浅部でも、深部スロー地震と同様に短期的 SSE が発生すると予想されるが、測地学的には未だ検証されていない。そのため、浅部 SSE の直接検出とそれによる浅部低周波微動・超低周波地震との関係性の解明、及び、深部と浅部スロー地震の活動様式の比較研究が必要である。浅部及び深部スロー地震は、ともに地球潮汐応答や遠地地震表面波による誘発現象が見られたり、豊後水道長期的 SSE による深部低周波微動や浅部超低周波地震との相互作用現象が指摘されており(Hirose et al., 2010)、これらの一見共通的に見える活動様式の詳細を解明することにより、浅部と深部のプレート間遷移領域のすべり摩擦特性に関して理解が深まることが期待される。さらに、Uchida et al.(2016)によって小繰り返し地震領域も時空間的に変化するスロースリップで特徴付けられることが明らかとなり、隣接するこれらのスロー地震現象の相互作用が大きく注目されている。

2.研究の目的

20 世紀末から日本列島に稠密に展開された世界最先端の地震・地殻変動観測網により、強力な地震波を放出せずに断層がゆっくりすべる「スロー地震」という現象が発見された。スロー地震はフィリピン海プレート境界の巨大地震震源域を取り巻くように発生しており、さらに、環太平洋の沈み込み帯各地域でも類似の現象が発生していることから、スロー地震が巨大地震の発生様式に関わっている可能性がある。しかし、現象発生の物理プロセスについてはまだ良く分かっていない。そのため、本計画研究では、スロー地震の時空間発展や相互作用、地球潮汐や遠地地震等による誘発現象等の発生様式を海陸機動的観測等に基づいて解明することを目的とする。さらに、他の計画研究で明らかになるスロー地震の測地学的発生様式や、背景となる地球物理学的・物質科学的環境、及び現象発生に関する地球科学的・物理学的モデルを総合することでスロー地震を多面的・多角的に理解し、従来の地震研究に足りなかった重要な視点である、低速変形から高速すべりまでの地震現象に関する統一的な理解を得ることを目的とする。

3.研究の方法

スロー地震(低周波微動・超低周波地震・スロースリップイベント)の活動様式や相互作用を解明するため、海域に海底地震計や海底圧力計、陸域に短周期・広帯域地震計を展開して機動的観測を実施する。特に浅部低周波微動に伴う SSE の直接的検出、低周波微動と超低周波地震の時空間相関性、地球潮汐や遠地地震によるスロー地震の誘発現象、スロー地震域周囲の準定常すべり変化との相互作用等を解明する。検出したスロー地震のカタログ構築とスロー地震データベースを介した公開を進める。測地観測(A02)や他班と連携してデータの相互利用やスロー地震の全体像の把握に努める。

既存の基盤的定常地震観測及び海陸機動観測に基づき、以下のスロー地震を対象として研究 を実施する。

(A) 浅部スロー地震

南海トラフ西部から南西諸島において、その存在が予想される浅部スロースリップイベントの測地学的直接検出に挑戦し、そのすべりの空間分布を推定するとともに、浅部低周波微動や浅部超低周波地震の詳細な時空間発展や地球潮汐応答等の活動様式を明らかにし、これらの現象

のスケーリングや相互関係性を評価する。

(B)深部スロー地震

西南日本の中で活動が最も活発な四国西部を対象として、超高速移動を含む深部低周波微動や超低周波地震の詳細な時空間発展を抽出するとともに、地球潮汐応答、遠地地震表面波による誘発現象などを含めた活動様式を明らかにする。さらに、深部超低周波地震のより小さなイベントまでのスケーリング則の適用性を明らかにし、これらの相互作用を明らかにする。

(C)繰り返し地震

南海トラフ西部から南西諸島において、繰り返し地震解析からその背景に存在するスロースリップを推定し、その時空間変化を明らかにするとともに、周囲の浅部スロー地震や通常の地震との相互作用を明らかにする。

浅部・深部スロー地震(A・B)の活動様式の共通性や相違点を明らかにするとともに、これらのスロー地震(A・B・C)間の相互作用を明らかにし、さらに長期的スロースリップイベントが及ぼす影響を、AO2 測地観測班で推定される断層パラメータを活用して定量的に評価する。

4. 研究成果

スロー地震に対するこれまでの断片的な理解から、スロー地震の全体像を理解することを目的とし、浅部スロー地震、深部スロー地震、小繰り返し地震を対象として、防災科研 MOWLAS などの定常観測データに海陸に展開された機動観測のデータを加え、スロー地震を構成する各現象の発生様式や相互作用の解明を進めた。その結果、スロー地震の系統的な描像が明らかとなったとともに、そのうえでスロー地震の様々な多様性や不均質性が明確となり、発生環境との比較やモデル化に関する研究が大きく進展した。

本領域の CO1 や AO2 の成果として得られたスロー地震の広帯域性、浅部・深部スロー地震の共通性、といった系統的描像に基づき、本研究項目ではスロー地震の詳細像としての多様性を明らかにした。つまり、深部スロー地震は走向方向に同じ現象が細長く広がり、発生時期の異なるセグメントに分かれ、それらはパッチ強度が異なるなどの弱い不均質性で特徴づけられる。一方、日本海溝や南海トラフ付近で新たに発見した浅部スロー地震は、走向方向に固着域などと棲み分けるという、強い不均質で特徴づけられることを見出した。また、スロー地震の移動様式には、南海トラフ西方沖で検出したように小繰り返し地震と相互作用しながら数 100 km も移動し固着域に応力載荷する場合や、拡散的に高速度・短距離移動するケースなど、多様であることが分かった。また、スロー地震の潮汐応答性の季節・地域変化、隣接スロー地震間もしくは通常の地震との時空間的相関性、遠地表面波による微動に限らない超低周波地震の誘発現象などの相互作用についても新たな知見を得て、スロー地震の発生メカニズムの理解が進んだ。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計79件(うち査読付論文 76件/うち国際共著 22件/うちオープンアクセス 65件)

〔雑誌論文〕 計79件(うち査読付論文 76件/うち国際共著 22件/うちオープンアクセス 65件)	
1.著者名	4 . 巻
Obara Kazushige、Nishimura Takuya	15
2、 55-4-1-1111日	F 琴汽左
2.論文標題	5 . 発行年
Main Results from the Program Promotion Panel for Subduction-Zone Earthquakes	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Disaster Research	87 ~ 95
担我会会のPOL / ごごクリナブご - カト並叫フト	本はの左仰
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.20965/jdr.2020.p0087	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Uchida, N., R. Takagi, Y. Asano, and K. Obara	531
2.論文標題	5 . 発行年
Migration of shallow and deep slow earthquakes toward the locked segment of the Nankai	2020年
megathrust	•
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth and Planetary Science Letters	115986
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1016/j.epsI.2019.115986	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Khoshmanesh, M., M. Shirzaei, N. Uchida	540
2.論文標題	5 . 発行年
Deep slow-slip events promote seismicity in northeastern Japan megathrust	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth and Planetary Science Letters	116261
cartifiand Franetary Scrence Letters	110201
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1016/j.eps1.2020.116261	有
10.1010/	·FI
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Yoshida, K., N. Uchida, S. Hiarahara, T. Nakayama, T. Matsuzawa, T. Okada, Y. Matsumoto, and A. Hasegawa	793
1 indselyawa 2 . 論文標題	
2019 M6.7 Yamagata-Oki earthquake in the stress shadow of 2011 Tohoku-Oki earthquake: Was it caused by the reduction in fault strength?	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Tectonophysics	228609
児動会文のDOL(デジタルオブジェクト禁則ス)	本芸の右無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.tecto.2020.228609	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 . 著者名	4.巻
Gardonio, B., A. Schubnel, S. Das, H. Lyon-Caen, D. Marsan, M. Bouchon, and A. Kato	47
2. 論文標題 The Preseismic and Postseismic Phases of the ~700-km Deep Mw7.9 Bonin Islands Earthquake, Japan	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	e2019GL085589
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2019GL085589	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著該当する
1 . 著者名 Mitsuoka, A., A. Shito, S. Matsumoto, Y. Yamashita, M. Nakamoto, S. Sakai, Y. Iio, H. Shimizu,	4.巻 125
K. Goto, T. Okada, M. Ohzono, Y. Yamanaka, M. Kosuga, M. Yoshimi, and Y. Asano 2. 論文標題 Spatiotemporal Change in the Stress State Around the Hypocentral Area of the 2016 Kumamoto	5 . 発行年 2020年
Earthquake Sequence 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6 . 最初と最後の頁 e2019JB018515
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2019JB018515	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Baba, S., S. Takemura, K. Obara, and A. Noda	⁴⁷
2 .論文標題	5 . 発行年
Slow Earthquakes Illuminating Interplate Coupling Heterogeneities in Subduction Zones	2020年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	e2020GL088089
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2020GL088089	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Uchida, N., J. Nakajima, K. Wang, R. Takagi, K. Yoshida, T. Nakayama, R. Hino, T. Okada, and Y. Asano	4.巻 11
2.論文標題	5 . 発行年
Stagnant forearc mantle wedge inferred from mapping of shear-wave anisotropy using S-net seafloor seismometers	2020年
3.雑誌名 Nature Communications	6.最初と最後の頁 5676
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41467-020-19541-y	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する

1.著者名	
	4.巻
Supino, M., N. Poiata, G. Festa, J.P. Vilotte, C. Satriano, and K. Obara	10
2. 論文標題	5.発行年
Self-similarity of low-frequency earthquakes	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Scientific Reports	6523
ostoniti i o nopor to	0020
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-020-63584-6	有
10.1000/341000 020 00004 0	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
4 ##/7	4 11
1 . 著者名	4.巻
Buckby, J., T. Wang, J. Zhuang, and K. Obara	29
2.論文標題	5 . 発行年
Model Checking for Hidden Markov Models	2020年
- 4041 6	
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Journal of Computational and Graphical Statistics	859 ~ 874
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1080/10618600.2020.1743295	有
10.1000/10010000.2020.1740200	н
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
Takemura, S., R. Okuwaki, T. Kubota, K. Shiomi, T. Kimura, and A. Noda	222
2.論文標題	5 . 発行年
Centroid moment tensor inversions of offshore earthquakes using a three-dimensional velocity	2020年
structure model: slip distributions on the plate boundary along the Nankai Trough	20204
	6 是初と是後の百
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 1100~1125
	6 . 最初と最後の頁 1109~1125
3.雑誌名 Geophysical Journal International	1109 ~ 1125
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	1109~1125 査読の有無
3.雑誌名 Geophysical Journal International	1109 ~ 1125
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238	1109~1125 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238	1109~1125 査読の有無
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1109~1125 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1109~1125 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1109~1125 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 222
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 222 5 . 発行年
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 222
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 222 5 . 発行年
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-Palau Ridge in the Hyuga-nada region of the Nankai subduction zone 3.雑誌名	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 222 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-Palau Ridge in the Hyuga-nada region of the Nankai subduction zone	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 222 5.発行年 2020年
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-Palau Ridge in the Hyuga-nada region of the Nankai subduction zone 3.雑誌名 Geophysical Journal International	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 222 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1542~1554
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-Palau Ridge in the Hyuga-nada region of the Nankai subduction zone 3.雑誌名 Geophysical Journal International	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 222 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 1542~1554
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-Palau Ridge in the Hyuga-nada region of the Nankai subduction zone 3.雑誌名 Geophysical Journal International	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 222 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1542~1554
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa238 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tonegawa, T., Y. Yamashita, T. Takahashi, M. Shinohara, Y. Ishihara, S. Kodaira, and Y. Kaneda 2.論文標題 Spatial relationship between shallow very low frequency earthquakes and the subducted Kyushu-Palau Ridge in the Hyuga-nada region of the Nankai subduction zone 3.雑誌名 Geophysical Journal International	1109~1125 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 222 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 1542~1554

1. 著者名 Takemura, S., S. Yabe, and K. Emoto	4.巻 223
2.論文標題 Modelling high-frequency seismograms at ocean bottom seismometers: effects of heterogeneous structures on source parameter estimation for small offshore earthquakes and shallow low-frequency tremors	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Geophysical Journal International	6 . 最初と最後の頁 1708~1723
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggaa404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
1.著者名 lio, Y., S. Matsumoto, Y. Yamashita, S. Sakai, K. Tomisaka, M. Sawada, T. lidaka, T. Iwasaki, M. Kamizono, H. Katao, A. Kato, E. Kurashimo, Y. Teguri, H. Tsuda, and T. Ueno	4.巻 72
2.論文標題 Stationarity of aftershock activities of the 2016 Central Tottori Prefecture earthquake revealed by dense seismic observation	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Earth, Planets and Space	6.最初と最後の頁 42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01161-x	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Tomita, F., T. Iinuma, Y. Ohta, R. Hino, M. Kido, and N. Uchida	4.巻
2.論文標題 Improvement on spatial resolution of a coseismic slip distribution using postseismic geodetic data through a viscoelastic inversion	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Earth, Planets and Space	6.最初と最後の頁 84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01207-0	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Kato, A., and S. Nakagawa	4.巻
2.論文標題 Detection of deep low-frequency earthquakes in the Nankai subduction zone over 11 years using a matched filter technique	5 . 発行年 a 2020年
3.雑誌名 Earth, Planets and Space	6.最初と最後の頁 128
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無 有
10.1186/s40623-020-01257-4	

1 . 著者名	4.巻
Kano, M., S. Miyazaki, Y. Ishikawa, and K. Hirahara	72
,,,,	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Adjoint-based direct data assimilation of GNSS time series for optimizing frictional parameters	2020年
and predicting postseismic deformation following the 2003 Tokachi-oki earthquake	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	159
Laitii, Tranets and Space	139
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-020-01293-0	有
オープンアクセス	国際共著
	113771
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
1 . 著者名	4 . 巻
Obara, K.	96
osara, k.	
2 - 54 14-14-15	F 発行生
2. 論文標題	5 . 発行年
Characteristic activities of slow earthquakes in Japan	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Proceedings of the Japan Academy, Series B	297 ~ 315
Froceedings of the Japan Academy, Series B	297 - 313
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.2183/pjab.96.022	有
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	.3
オープンアクセス	国際共著
	当际六名
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
山下裕亮	322
m Pax	OLL.
o AA-LIEUT	= 7×./= /-
2.論文標題	5 . 発行年
日向灘の地震活動と最近の研究動向	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
調査月報	2~10
過量力報	2~10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無

ナープンファナフ	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	59
N. Uchida,and R. Burgmann	JJ
2 . 論文標題	5 . 発行年
A Decade of Lessons Learned from the 2011 Tohoku-oki Earthquake	2021年
	· · ·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Review of Geophysics	e2020RG000713
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2020RG000713	_
10.1029/202010000/13	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

***	T
1.著者名	4 . 巻
Kato, A., and Y. Ben-Zion	2
	5.発行年
The generation of large earthquakes	2021年
The generation of farge cartingaanes	2021—
	6.最初と最後の頁
Nature Reviews Earth & Environment	26 ~ 39
TRACTOR ROYTONO EATER & ENTITIONNESS.	
 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1038/s43017-020-00108-w	有
10.1030/34301/-020-00100-W	H
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
13 22 2 CM C10/00 / X10/13 22 2 7 CM/14/24	W 1 / 0
1.著者名	4 . 巻
Igarashi, T., and A. Kato	2
igarasiii, I., aid A. Nato	_
2.論文標題	5 . 発行年
Evolution of aseismic slip rate along plate boundary faults before and after megathrust	2021年
earthquakes	2021—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Communications Earth & Environment	1~7
Communications Earth & Environment	1 1
	査読の有無
10.1038/s43247-021-00127-5	有
10.1030/343247-021-00127-3	H
 オープンアクセス	国際共著
イープンティアス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	二
7 777 / EXCOCUTO (\$72, COTTRECTOR)	
1 莱老名	Δ 券
1.著者名	4.巻
1.著者名 Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya	4.巻 73
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya	73
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 .論文標題	5 . 発行年
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019	73
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan	73 5.発行年 2021年
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan	73 5.発行年 2021年
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名	73 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 40 査読の有無
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス	73 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 40 査読の有無
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	73 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 40 査読の有無 有
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	73 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 40 査読の有無 有
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2 . 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3 . 雑誌名	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3. 雑誌名	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2 . 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 6
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2 . 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 6
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 6
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2 . 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2 . 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01331-x	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 6 査読の有無 有
Ueda, T., A. Kato, Y. Ogata, and L. Yamaya 2. 論文標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-01325-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Miyazawa, M., and M.A. Santoyo 2. 論文標題 Tectonic tremors in the Northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake 3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 40 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 6

1.著者名	I . w
	4 . 巻
Takemura, S., K. Yoshimoto, and K. Shiomi	73
2.論文標題	5.発行年
Long-period ground motion simulation using centroid moment tensor inversion solutions based on	2021年
the regional three-dimensional model in the Kanto region, Japan	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	15
and opace	"
相乗込みの201/プッカリナイット」 かのファ	大芸の左位
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-020-01348-2	有 有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
コープンプラビベビロでいる(本た、このがたこのも)	<u>-</u>
	T
1.著者名	4 . 巻
Nagano, A., Y. Yamashita, K. Ariyoshi, T. Hasegawa, H. Matsumoto, and M. Shinohara	8
Total Community of the	
2 - 全文福時	c ※行在
2 . 論文標題	5.発行年
Seafloor Pressure Change Excited at the Northwest Corner of the Shikoku Basin by the Formation	2021年
of the Kuroshio Large-Meander in September 2017	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Frontiers in Earth Science	-
Frontiers in Lattit Scrence	-
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3389/feart 2020.583481	有
10.00007 104. 1.12020.000001	
オープンアクセス	
–	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Poiata, N., JP. Vilotte, P. Bernard, C. Satriano, and K. Obara	213
Totata, N., J. T. VITOTTE, T. Definato, C. Gattiano, and N. Obata	
	1
AA 1777	= 3×./- h=
	5.発行年
	5.発行年 2019年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an	
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method	2019年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method	2019年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3.雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2. 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 司載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2. 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3. 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 司載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2. 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3. 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1944~1961
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1944~1961
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1944~1961
Imaging different components of a tectonic tremor sequence in southwestern Japan using an automatic statistical detection and location method 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2. 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JB016499	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1944~1961 査読の有無 有
automatic statistical detection and location method 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggy070 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Akuhara, T., M.G. Bostock, A.P. Plourde, and M. Shinohara 2 . 論文標題 Beyond Receiver Functions: Green's Function Estimation by Transdimensional Inversion and Its Application to OBS Data 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2019年 6.最初と最後の頁 2193~2213 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 124 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1944~1961

1 . 著者名	4 . 巻
T. 省省台 Chao, K., Z. Peng, W.B. Frank, G.A. Prieto, and K. Obara	4 · 含 90
2 . 論文標題 Isolated Triggered Tremor Spots in South America and Implications for Global Tremor Activity	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Seismological Research Letters	6.最初と最後の頁 1726~1739
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u> │ 査読の有無
10.1785/0220190009	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1 . 著者名 Honsho, C., M. Kido, F. Tomita, and N. Uchida	4.巻 124
2. 論文標題 Offshore Postseismic Deformation of the 2011 Tohoku Earthquake Revisited: Application of an Improved GPS-Acoustic Positioning Method Considering Horizontal Gradient of Sound Speed Structure	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6.最初と最後の頁 5990~6009
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JB017135	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
	T
1 . 著者名 Ito, A., T. Tonegawa, N. Uchida, Y. Yamamoto, D. Suetsugu, R. Hino, H. Sugioka, K. Obana, K. Nakahigashi, and M. Shinohara	4.巻 71
2. 論文標題 Configuration and structure of the Philippine Sea Plate off Boso, Japan: constraints on the shallow subduction kinematics, seismicity, and slow slip events	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Earth, Planets and Space	6.最初と最後の頁 111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1090-y	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
1	1 4 24
1 . 著者名 Kano, M., A. Kato, and K. Obara	4 . 巻
2 . 論文標題 Episodic tremor and slip silently invades strongly locked megathrust in the Nankai Trough	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Scientific Reports	6.最初と最後の頁 1~8
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-45781-0	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
Kurihara, R., K. Obara, A. Takeo, and Y. Tanaka	124
2.論文標題	5 . 発行年
Deep Low-Frequency Earthquakes Associated With the Eruptions of Shinmoe-dake in	2019年
KirishimaVolcanoes	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geophysical Research: Solid Earth	13079 ~ 13095
Journal of Geophysical Research. Sorth Larth	13079 - 13093
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2019JB018032	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	- -
7 7777 2720 2018 (\$72, 20) 1/2 2008)	_
1 . 著者名	4 . 巻
Nakano, M., S. Yabe, H. Sugioka, M. Shinohara, and S. Ide	46
Nakano, M., S. rabe, H. Sugroka, M. Simionara, and S. rue	40
2 . 論文標題	5 . 発行年
Event Size Distribution of Shallow Tectonic Tremor in the Nankai Trough	2019年
	_3.01
3 . 雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	5828 ~ 5836
oospinyonsan noosansin Estitoro	0020 0000
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2019GL083029	有
	□ 1000 ±± +±+
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Nishikawa, T., T. Matsuzawa, K. Ohta, N. Uchida, T. Nishimura, and S. Ide	365
	,
2.論文標題	5 . 発行年
The slow earthquake spectrum in the Japan Trench illuminated by the S-net seafloor	2019年
observatories	
3. 雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** *	
Science	808 ~ 813
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1126/science.aax5618	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
	_
Takagi, R., N. Uchida, T. Nakayama, R. Azuma, A. Ishigami, T. Okada, T. Nakamura, and K. Shiomi	90
2.論文標題	5 . 発行年
Estimation of the Orientations of the S-net Cabled Ocean-Bottom Sensors	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Seismological Research Letters	2175 ~ 2187
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1785/0220190093	有
ナープンフルトフ	国際共革
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

	T . W
1.著者名	4 . 巻
Takemura, S., A. Noda, T. Kubota, Y. Asano, T. Matsuzawa, and K. Shiomi	46
2.論文標題	5 . 発行年
Migrations and Clusters of Shallow Very Low Frequency Earthquakes in the Regions Surrounding	2019年
Shear Stress Accumulation Peaks Along the Nankai Trough	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	11830 ~ 11840
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1029/2019GL084666	有
10.1023/201301004000	H
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	T
1.著者名	4 . 巻
Takemura, S., T. Matsuzawa, A. Noda, T. Tonegawa, Y. Asano, T. Kimura, and K. Shiomi	46
2.論文標題	5 . 発行年
Structural Characteristics of the Nankai Trough Shallow Plate Boundary Inferred From Shallow	2019年
Very Low Frequency Earthquakes	2013-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	4192 ~ 4201
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本芸の右無
	査読の有無
10.1029/2019GL082448	有
オープンアクセス	国際共著
	四际六百
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
—	_
Tanaka, S., T. Matsuzawa, and Y. Asano	46
2.論文標題	5 . 発行年
	2019年
Shallow Low-Frequency Tremor in the Northern Japan Trench Subduction Zone	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	5217~5224
deupinysteat neseaten Letters	0Z11 ~ 0ZZ4

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2019GL082817	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている (また、その予定である)	- -
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•
1 . 著者名	4 . 巻
Uchida, N.	6
voinau, n.	Ĭ
2 . 論文標題	5 . 発行年
	2019年
Detection of repeating earthquakes and their application in characterizing slow fault slip	2019 T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Progress in Earth and Planetary Science	40
Frogress in Latti and Francially Scrence	40
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40645-019-0284-z	有
オープンアクセス	国際共著
オープファクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	
オーノンアンヒ人としている(また、ていアÆじめる)	<u>-</u>

4 ***	4 744
1 . 著者名	4 . 巻
Uchida, N., and R. Burgmann	47
2.論文標題	F 整仁左
	5.発行年
Repeating Earthquakes	2019年
그 144 하다 선건	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
Annual Review of Earth and Planetary Sciences	305 ~ 332
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1146/annurev-earth-053018-060119	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
コープンプランスではない、人はコープンプランスの国際	<u> </u>
1 . 著者名	4 . 巻
Uchida, N., D. Kalafat, A. Pinar, and Y. Yamamoto	769
odifica, N., D. Kafafat, A. Filiaf, and I. Tamamoto	703
2 . 論文標題	5 . 発行年
Repeating earthquakes and interplate coupling along the western part of the North Anatolian	2019年
Fault	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Tectonophysics	228185
τουτοπορτηστου	220100
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.tecto.2019.228185	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Ueda, T., and A. Kato	46
2.論文標題	5 . 発行年
Seasonal Variations in Crustal Seismicity in San-in District, Southwest Japan	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	3172 ~ 3179
Geophysical Research Letters	3172 ~ 3179
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura,	査読の有無 有 国際共著 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 125 5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 e2019JB018466
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 e2019JB018466
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 e2019JB018466
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Nakamura, N. Ramos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB018466	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 e2019JB018466
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL081789 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Weil-Accardo, J., N. Feuillet, K. Satake, T. Goto, K. Goto, T. Harada, H. Kayanne, M. Namos, JM. Saurel, K. Sowa, SC. Liu, TL. Yu, and CC. Shen 2 . 論文標題 Relative Sea-Level Changes Over the Past Centuries in the Central Ryukyu Arc Inferred From Coral Microatolls 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 125 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 e2019JB018466

1.著者名	4 . 巻
Kano Masayuki, Aso Naofumi, Matsuzawa Takanori, Ide Satoshi, Annoura Satoshi, Arai Ryuta, Baba	89
Satoru et al.	
2.論文標題	5.発行年
Development of a Slow Earthquake Database	2018年
2010 opinion of a cross 221 magazine 221 adaptive	20.0 1
- 4041 49	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Seismological Research Letters	1566 ~ 1575
Solomorogradi Noscarsii Esttere	1000 1010
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1785/0220180021	有
10.170370220100021	H
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
TO THE PARTY OF TH	1/1/0
1.著者名	4 . 巻
Nakamura Mamoru、Kinjo Ayumi	70
Totaliana a manora, Titrijo Ayanii	1 · ·
- AA \	_ 77./= -
2 . 論文標題	5 . 発行年
Activated seismicity by strain rate change in the Yaeyama region, south Ryukyu	2018年
Activated determinity by established change in the racyania region, south syukyu	2010-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	1 ~ 14
Lattii, I falloto alla opace	' ' ' '
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-018-0929-y	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	_
カープラブラビスとしている(よた、とのうたとのも)	<u> </u>
1.著者名	4 . 巻
1.著者名 Tadokoro Kajichi Nakamura Mamoru, Ando Masataka Kimura Hiroshi Watanaha Tsuvoshi Matsuhiro	4.巻
Tadokoro Keiichi, Nakamura Mamoru, Ando Masataka, Kimura Hiroshi, Watanabe Tsuyoshi, Matsuhiro	4.巻 45
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro	45
Tadokoro Keiichi, Nakamura Mamoru, Ando Masataka, Kimura Hiroshi, Watanabe Tsuyoshi, Matsuhiro	
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題	5.発行年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor	45
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements	45 5.発行年 2018年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements	45 5.発行年 2018年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3.雑誌名	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements	45 5.発行年 2018年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2.論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3.雑誌名	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 . 論文標題	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 . 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 .論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 .雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 .論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 .雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 .論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 .雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 . 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3 . 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1~10
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 . 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3 . 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1~10
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 . 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 . 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3 . 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1~10
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2. 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2. 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3. 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1~10
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 : 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 : 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 : 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 : 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3 : 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3319/TAO.2018.10.24.02	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 30 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 有
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 : 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 : 雑誌名 Geophysical Research Letters 根載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 : 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 : 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3 : 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3319/TAO.2018.10.24.02 オープンアクセス	45 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 有
Tadokoro Keiichi、Nakamura Mamoru、Ando Masataka、Kimura Hiroshi、Watanabe Tsuyoshi、Matsuhiro Kenjiro 2 : 論文標題 Interplate Coupling State at the Nansei-Shoto (Ryukyu) Trench, Japan, Deduced From Seafloor Crustal Deformation Measurements 3 : 雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GL078655 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 : 著者名 Yusaku Tanaka, Yao Yu, and Benjamin Fong Chao 2 : 論文標題 Gravity and geoid changes by the 2004 and 2012 Sumatra earthquakes from satellite gravimetry and ocean altimetry 3 : 雑誌名 Terrestrial, Atmospheric and Oceanic Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3319/TAO.2018.10.24.02	45 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6869~6877 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 30 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 有

1.著者名	4 . 巻
Kato Aitaro, Ueda Taku	71
2.論文標題	5 . 発行年
Source fault model of the 2018 Mw 5.6 northern Osaka earthquake, Japan, inferred from the	2019年
aftershock sequence	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	1~9
Laitii, Trancis and Space	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-019-0995-9	有
10.1100/540023-019-0993-9	治
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Sugan M.、Vuan A.、Kato A.、Massa M.、Amati G.	46
2.論文標題	5 . 発行年
Seismic Evidence of an Early Afterslip During the 2012 Sequence in Emilia (Italy)	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	625~635
deophysical Research Letters	025 - 035
<u></u> 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	木芸の左仰
	査読の有無
10.1029/2018GL079617	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Miyazawa Masatoshi	217
2.論文標題	5 . 発行年
Bayesian approach for detecting dynamically triggered very low-frequency earthquakes in the	2019年
Bayes an approach for detecting dynamically triggered very few frequency cut inquines in the	2010—
I Nankai subduction zone and application to the 2016 Mw 5 9 off-Kii Peninsula earthquake Japan	
Nankai subduction zone and application to the 2016 Mw 5.9 off-Kii Peninsula earthquake, Japan	
Nankai subduction zone and application to the 2016 Mw 5.9 off-Kii Peninsula earthquake, Japan	
Nankai subduction zone and application to the 2016 Mw 5.9 off-Kii Peninsula earthquake, Japan	
	6 早初レ早後の百
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
	6 . 最初と最後の頁 1123~1140
3 . 雑誌名	
3.雑誌名 Geophysical Journal International	1123 ~ 1140
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1123~1140 査読の有無
3.雑誌名 Geophysical Journal International	1123 ~ 1140
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073	1123~1140 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス	1123~1140 査読の有無
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073	1123~1140 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス	1123~1140 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1123~1140 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 -
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、	1123~1140 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 not
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 not
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 not
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 not 5.発行年 2018年
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 not 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 not 5.発行年 2018年
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 not 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名 Marine Geophysical Research	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 not 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 not 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名 Marine Geophysical Research	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 not 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~15
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名 Marine Geophysical Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4・巻 not 5・発行年 2018年 6・最初と最後の頁 1~15
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名 Marine Geophysical Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11001-018-9372-5	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 not 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~15 査読の有無 有
3.雑誌名 Geophysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggz073 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nagano Akira、Yamashita Yusuke、Hasegawa Takuya、Ariyoshi Keisuke、Matsumoto Hiroyuki、Shinohara Masanao 2.論文標題 Characteristics of an atypical large-meander path of the Kuroshio current south of Japan formed in September 2017 3.雑誌名 Marine Geophysical Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1123~1140 査読の有無 有 国際共著 - 4・巻 not 5・発行年 2018年 6・最初と最後の頁 1~15

10.1188/s40645-018-0240-3 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 イーグンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 イーグンアクセスとしている(また、その予定である) イー巻 123 1		
Spatio-temporal changes in the seismic velocity induced by the 2011 Tohoku-Oki earthquake and slow slip event revealed from seismic interferometry, using ocean bottom seismoneter's records 3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science 6. 是初と最後の頁 1-16 第前論文のEOI(デジタルオブジェクト機例子) 10.1188/s40645-018-0240-3 7. オープンアクセス 1. 著者名 Spatiotemporal Variation of Tectonic Trenor Activity Before the Tohoku-Oki Earthquake 2. 海な機器 3. 雑誌名 3. 雑誌名 3. 雑誌名 3. 雑誌名 3. 雑誌名 3. ##試名 4. 章 10.1029/2018JB016651 7. ブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Shinohara Basanao, Yanada Tonoaki, Shiobara Hajine, Yanashita Yusuke 2. 海な機器 Development and Evaluation of Compact Long-Term Broadband Ocean Bottom Seismoneter 7. 浄ガンアクセス 1. 著者名 Shinohara Basanao, Yanada Tonoaki, Shiobara Hajine, Yanashita Yusuke 2. 海な機器 Development and Evaluation of Compact Long-Term Broadband Ocean Bottom Seismoneter 3. 練誌名 2018 OCEANS/OBE, 2018, 8558338 7. ブンアクセス 1. 著名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 著名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 著名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 著名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 美名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 美名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 美名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 美名名 Rang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2. 海女機器 1. 美術公園のEOI (デジタルオブジェクト機関子) 1. 10.1029/2017/1015380 7. ブンアクセス 1. 国際技芸		_
1-16 日本代本の日本 日本代本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	Spatio-temporal changes in the seismic velocity induced by the 2011 Tohoku-Oki earthquake and	2018年
### 10.1186/s40645-018-0240-3 ### 27プンアクセス ### 27プンアクセス ### 27プンアクセスとしている(また、その予定である) ### 27プンアクセスとしている(また、その予定である) ### 27プンアクセスとしている(また、その予定である) ### 27プンアクセスとしている(また、その予定である) ### 27プンアクセスとしている(また、その予定である) ### 27プンアクセス ### 27プンPグセス ### 27プンPグエクグロス ### 27プンPグセス ### 27プンPグロス ### 27プンPグエクグロス ### 27プンPグロス ### 27プンPグロス ### 27プンPグロス ### 27プンPグロス #		
***********************************	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-018-0240-3	
Katakani Satoshi, Ito Yoshihiro, Ohta Kazuaki, Hino Ryota, Suzuki Syuichi, Shinohara Masanao 122 2. 漁女標題	=	国際共著
Spatiotemporal Variation of Tectonic Tremor Activity Before the Tohoku-Oki Earthquake 2018年 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 9676 - 9688 掲載論文の001 (デジタルオブジェケト識別子) 10.1029/2018JB016651 7 ーブンアクセス 国際共著 1 . 著書名 Shinohara Wasanao, Yamada Tomoaki, Shiobara Hajime, Yamashita Yusuke 2 . 論文標題 Bevelopment and Evaluation of Compact Long-Term Broadband Ocean Bottom Seismometer 3 . 雑誌名 2018 0CEANS - MTS/IEEE Kobe Techno-Ocean H載識論文の001 (デジタルオプジェケト識別子) 10.1109/OCEANSKOBE.2018.8559338 オーブンアクセス 1 . 著書名 Wang Ting, Zhuang Jiancang, Buckby Jodie, Obara Kazushige, Tsuruoka Hiroshi 2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Warkov Model With Extra Zeros Journal of Geophysical Research: Solid Earth 再動論文の001 (デジタルオプジェケト識別子) 10.1029/2017 [b015360 有 オープンアクセス		
Journal of Geophysical Research: Solid Earth 9676-9688 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JB016651		
10.1029/2018JB016651 有		
*** オープンアクセスとしている(また、その予定である) - *** 1. 著者名 Shinohara Masanao、Yamada Tomoaki、Shiobara Hajime、Yamashita Yusuke	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JB016651	
Shinohara Masanao、Yamada Tomoaki、Shiobara Hajime、Yamashita Yusuke not 2. 論文標題 Development and Evaluation of Compact Long-Term Broadband Ocean Bottom Seismometer 2018年 2018年 3. 雑誌名 2018 OCEANS - MTS/IEEE Kobe Techno-Ocean 1-4		国際共著
Development and Evaluation of Compact Long-Term Broadband Ocean Bottom Seismometer 2018年 3 . 雑誌名 2018 OCEANS - MTS/IEEE Kobe Techno-Ocean 1~4 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/OCEANSKOBE.2018.8559338 無 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1		_
2018 OCEANS - MTS/IEEE Kobe Techno-Ocean 1~4 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著 オーブンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi 123 2.論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6.最初と最後の頁 6802~6825 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著		
### またい ###		
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi 123 2.論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 6802~6825 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 6802~6825		_
Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi 123 2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 6802~6825 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		国際共著
Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros 2018年 2018年 3.雑誌名 5.最初と最後の頁 6802~6825 3.雑誌文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1029/2017jb015360 有 オープンアクセス 国際共著		_
3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6.最初と最後の頁 6802~6825 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017jb015360 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With	
10.1029/2017jb015360 有 オープンアクセス 国際共著	3.雑誌名	
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017jb015360	,

Takagi Syota, Uchida Maoki, Cbara Kazushige 1.2. i 流文標語		
Along Strike Variation and Nigration of Long Term Slow Slip Events in the Western Nankai 2019年	1 . 著者名 Takagi Ryota、Uchida Naoki、Obara Kazushige	_
3 . 雑誌名	Along Strike Variation and Migration of Long Term Slow Slip Events in the Western Nankai	
10.1029/2018_JB016738 有 オープンアクセス	3.雑誌名	
### 10.1029/2018JB016738 有名 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 Chao, K., Z. Peng, YJ. Hsu, K. Obara, C. Wu, KE. Ching, S. van der Lee, HC. Pu, PL. Leu, and A. Wech 2. 論文様題 Temporal variation of tectonic trenor activity in southern Taiwan around the 2010 ML6.4 Jiashian earthquake 3. 雑誌名 3. 雑誌名 3. 雑誌名 1. 著名名 Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4. 差 1. 著名名 Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4. 差 2. 論文標題 Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3. 雑誌名 3. 雑誌名 4. 差 4. 差 4. 差 5. 発行年 2017年 2017年 4. 差 4. 差 4. 差 4. 差 5. 現行年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 3. 雑誌名 3. 雑誌名 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 基調の有無 6. 最初と最後の頁 3580-3590 1. 著名名 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 2. 論文様題 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth ###################################	掲載論立のDOL(デジタルオブジェクト幾別子)	本語の右細
1. 著名名 Chao, K., Z. Peng, YJ. Hsu, K. Obara, C. Wu, KE. Ching, S. van der Lee, HC. Pu, PL. Leu, and A. Wech 2. 論文標題 Janahian earthquake 3. West 3. West Journal of Geophysical Research: Solid Earth ### ### ### ### ### ### ### ### ### #		
Chao, K., Z, Peng, YJ. Hsu, K. Obara, C. Wu, KE. Ching, S. van der Lee, HC. Pu, PL. Leu, and A. Woch 2. 論文標題 Temporal variation of tectonic tremor activity in southern Taiwan around the 2010 ML6.4 Jushian derirthquake 3. 確認名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 超載論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013925 4. 巻 Temporal variation of internediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3. 確認名 Belbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4. 巻 1. 著名名 Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4. 巻 1. 書話と名 Selber (Company) (Com		
Chao, K., Z., Peng, YJ. Hsu, K. Obara, C. Wu, KE. Ching, S. van der Lee, HC. Pu, PL. Leu, and A. Woch 2. 論文標題 Temporal variation of tectonic tremor activity in southern Taiwan around the 2010 ML6.4 Jushian earthquake 3. 雜誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 超試验文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013925 1. 著者名 Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4 巻 44 2. 論文標題 Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3. 雜誌名 Geophysical Research Letters Geophysical Research Letters ###################################	1 英字夕	A 类
Temporal variation of tectonic tremor activity in southern Taiwan around the 2010 ML6.4 Jiashian earthquake 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5417-5434 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013925 7 オープンアクセス 1 悪者名 Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4. 巻 2. 論文標題 Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake arithquake 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 6. 最初と最後の頁 3580-3590 おもプンアクセス おもプンアクセスとしている(また、その予定である) お観談文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL072876 11. 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 2. 論文標題 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 6. 最初と最後の頁 5160-5180	Chao, K., Z. Peng, YJ. Hsu, K. Obara, C. Wu, KE. Ching, S. van der Lee, HC. Pu, PL. Leu, and A. Wech	_
Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013925 カーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 4. 巻 44 2. 論文標題 Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 巻 Geophysical Research Letters 5. 発行年 2017年 10.1002/2017GL072876 4. 巻 オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 1. 茶者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 2. 論文標題 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 超載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 直読の有無	Temporal variation of tectonic tremor activity in southern Taiwan around the 2010 ML6.4	
### 10.1002/2016JB013925 有		
### ### ### ### #####################		
Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 44 2. 論文標題 Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 6. 最初と最後の頁 3580-3590 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL072876 7. Matsuzawa, and W. Nakamura 1. 差者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 4 巻 Imergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 5. 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表初と最後の頁 5. 1. 表初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記の有無		
Delbridge, B.G., S. Kita, N. Uchida, C.W. Johnson, T. Matsuzawa, and R. Burgmann 44 2. 論文標題 Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 6. 最初と最後の頁 3580-3590 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL072876 7. Matsuzawa, and W. Nakamura 1. 差者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 4 巻 Imergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 5. 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表初と最後の頁 5. 1. 表初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記を表述の可能は Geophysical Research: Solid Earth 6. 最初と最後の頁 5. 1. 表記の有無		
Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 最新論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL072876 1 . 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 1 . 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 2 . 論文標題 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 4 . 巻 2017年 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5160-5180		_
程載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	Temporal variation of intermediate-depth earthquakes around the time of the M9.0 Tohoku-oki	
10.1002/2017GL072876 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する 1 . 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 122 2 . 論文標題 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohokuoki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 4 . 巻 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 5160-5180		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 4 . 巻 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohokuoki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 6 . 最初と最後の頁 5160-5180	ナーゴンマクセフ	国際共芸
Hatakeyama, N., N. Uchida, T. Matsuzawa, and W. Nakamura 122 2 . 論文標題 Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohokuoki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 6 . 最初と最後の頁 5160-5180 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無		
Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku-oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading rate 3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 4 表現		· •
Journal of Geophysical Research: Solid Earth 5160-5180 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes following the 2011 M9.0 Tohoku- oki earthquake: Slip behavior transition between seismic and aseismic depending on the loading	
·		
10.1002/2016JB013914	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013914	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) -		国際共著

1.著者名	4 . 巻
Katakami, S., Y. Yamashita, H. Yakihara, H. Shimizu, Y. Ito, and K. Ohta	44
2 . 論文標題	5 . 発行年
······	
Tidal Response in Shallow Tectonic Tremors	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	9699-9706
' '	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2017GL074060	有
10.1002/2017GL074060	19
オープンアクセス	同咖井茶
=	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Nakamura, M.	69
radial a, ii.	
2 . 論文標題	5 . 発行年
······	
Distribution of low-frequency earthquakes accompanying the very low frequency earthquakes along	2017年
the Ryukyu Trench	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	49:1-17
	-
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-017-0632-4	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Nomura, S., Y. Ogata, N. Uchida, and M. Matsu'ura	208
Nomura, 3., 1. Ogata, N. Ochrua, and W. Watsu dia	200
2 *************************************	F 361-7-
2.論文標題	5.発行年
	2017年
Spatiotemporal variations of interplate slip rates in northeast Japan inverted from recurrence	2017 1
intervals of repeating earthquakes	·
	·
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
intervals of repeating earthquakes	·
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International	6.最初と最後の頁 468-481
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International	6.最初と最後の頁 468-481
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3.雑誌名 Scientific Reports	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 2868:1-10
intervals of repeating earthquakes 3 . 雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2 . 論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 2868:1-10
intervals of repeating earthquakes 3.雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2.論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3.雑誌名 Scientific Reports	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 2868:1-10
intervals of repeating earthquakes 3 . 雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2 . 論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-03048-6	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 2868:1-10
intervals of repeating earthquakes 3 . 雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2 . 論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 2868:1-10
intervals of repeating earthquakes 3 . 雑誌名 Geohpysical Journal International 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggw395 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Toya, M., A. Kato, T. Maeda, K. Obara, T. Takeda, and K. Yamaoka 2 . 論文標題 Down-dip variations in a subducting low-velocity zone linked to episodic tremor and slip: a new constraint from ScSp waves 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-03048-6	6.最初と最後の頁 468-481 査読の有無 国際共著 - 4.巻 7 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 2868:1-10

. ***	4 244
1 . 著者名	4 . 巻
田中昌之,岡田正実,内田直希	70
o AA-LIEUT	= 7V./= h=
2 . 論文標題	5 . 発行年
繰り返し回数の少ない繰り返し地震系列に対する長期的地震発生確率予測の成績と検証	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震	195-213
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.4294/zisin.2016-17	有
	.5
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
	45
Baba, S., A. Takeo, K. Obara, A. Kato, T. Maeda, and T. Matsuzawa	40
2.論文標題	5 . 発行年
Temporal Activity Modulation of Deep Very Low Frequency Earthquakes in Shikoku, Southwest Japan	2018年
2 h4÷+ 47	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	733-738
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2017GL076122	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kano, M., A. Kato, R. Ando, and K. Obara	8
Nano, M., A. Nato, N. Ando, and N. Obara	· ·
2.論文標題	5 . 発行年
Strength of tremor patches along deep transition zone of a megathrust	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Scientific Reports	3655:1-8
AB #MAAL A DOLL / # S S ALL L # S S ALL L # AB TUT T S	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-018-22048-8	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kurihara, R., K. Obara, A. Takeo, and T. Maeda	45
,	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Migration of deep low frequency tremor triggered by teleseismic earthquakes in the southwest	2018年
Japan subduction zone	2010 11
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	1-7
相報会会のDOL / デンジャル・サインジート L ****ロロフト	本共の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2017GL076779	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1 - 著名名		
Vuan., A., M. Sugan, G. Anati, and A. Kato 100	1,著者名	4 . 巻
2 . 論文標題		_
Improving the Detection of Low Magnitude Sesimicity Preceding the We S. 3 L' Aguil a Earthquakes: Development of a Seatable Code Based on the Torse Scorrelation of Template Enthquakes Improving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the law 6.3 L' Aguil a Earthquakes Improving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the law 6.3 L' Aguil a Earthquake African African	ruan, A., m. Jugan, O. Amati, and A. Nato	100
Improving the Detection of Low Magnitude Sesimicity Preceding the We S. 3 L' Aguil a Earthquakes: Development of a Seatable Code Based on the Torse Scorrelation of Template Enthquakes Improving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the law 6.3 L' Aguil a Earthquakes Improving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the law 6.3 L' Aguil a Earthquake African African		
Improving the Detection of Low Magnitude Sesimicity Preceding the We S. 3 L' Aguil a Earthquakes: Development of a Seatable Code Based on the Torse Scorrelation of Template Enthquakes Improving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the law 6.3 L' Aguil a Earthquakes Improving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the law 6.3 L' Aguil a Earthquake African African	2.論文標題	5 . 発行年
Development of a Scalable Code Based on the Cross Correlation of Template Earthquakes Inproving the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the We 6.3 L 'Aquila Earthquake		
### Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the Mw 6.3 L * Aquila Earthquake ###		20104
8 . 結誌名 Bulletin of the Seismological Society of America 日本語彙文の001(デジタルオブジェクト護別子) 10.1785/07201707106 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 (ハリティ	Development of a Scalable Code Based on the Cross Correlation of Template EarthquakesImproving	
Bulletin of the Seismological Society of America 471-480	the Detection of Low Magnitude Seismicity Preceding the Mw 6.3 L'Aquila Earthquake	
Bulletin of the Seismological Society of America 471-480	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
Bulletin of the Seismological Society of America 471-480		
Bulletin of the Seismological Society of America 471-480	2 18th C	C 8718467
接載論文のDOI(デジタルオプジェクト週別子)	3.雜誌名	6.最例と最後の貝
接載論文のDOI(デジタルオプジェクト週別子)	Bulletin of the Seismological Society of America	471-480
10.1785/0120170106 有	,	
10.1785/0120170106 有		
10.1785/0120170106 有	48#*A+A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A-A	本共の大価
1		直読の有無
### まる名	10.1785/0120170106	有
### まる名		
1 著名名 内田宣希	オープンマクヤフ	国際仕茎
1 著名名 内田直希 4 . 巻 33(1)	=	
内田直希 33(1) 2 . 論文標題 くり返し発生する地震と地震の準備過程 5 . 発行年 2010年 3 . 雑誌名 パリティ 6 . 最初と最後の頁 84-88 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 1 . 著名名 Obara, K., and A. Kato 4 . 巻 333(6296) 2 . 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Science 6 . 最初と最後の頁 253-257 1 . 著名名 Uchita, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43 1 . 著名名 Uchita, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43 2 . 論文標理 earthquake 4 . 巻 43 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 積載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/20166L070298 重読の有無 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 有 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
内田直希 33(1) 2 . 論文標題 〈リ返し発生する地震と地震の準備過程 5 . 発行年 2010年 3 . 雑誌名 バリティ 6 . 最初と最後の頁 84-88 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 無 1 . 著者名 Obara, K., and A. Kato 4 . 巻 333(6296) 2 . 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Solence 6 . 最初と最後の頁 253-257 Tol.1126/science.aaf1512 重読の有無 有 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43 2 . 論文標記 Coophysical Research Letters 5 . 発行年 2016年 2016年 2016年 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 1 . 難試名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 1 . 類談名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 1 . 表述名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9002-9008		
内田直希 33(1) 2 . 論文標題 くり返し発生する地震と地震の準備過程 5 . 発行年 2010年 3 . 雑誌名 パリティ 6 . 最初と最後の頁 84-88 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子)なし 直続の有無 無 1 . 著者名 0bara, K., and A. Kato 4 . 巻 333(6296) 2 . 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Science 6 . 最初と最後の頁 253-257 表にence 253-257 オープンアクセス 面解共著 - 10.1126/science.aaf1512 査読の有無 4 . 巻 43 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43 2 . 論文標理 aarthquake 5 . 発行年 2016年 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のD01(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 互読の有無 有	1 荃老名	Λ 券
2. 論文標題 くり返し発生する地震と地震の準備過程 3. 雑誌名 バリティ 3. 雑誌名 バリティ		_
3 . 雑誌名 / パリティ	闪 出且布	33(1)
3 . 雑誌名 / パリティ		
3 . 雑誌名 / パリティ	2. 論文標題	5. 発行年
3 . 雑誌名 パリティ 6 . 最初と最後の頁 84-88		
### 84-88 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Obara, K., and A. Kato 2 . 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 3 . 雑誌名 Science 表記の存職	、リ 区 し 光 土 9 る 地 展 C 地 展 の 年 湘 迥 柱	2018 年
### 84-88 84-88		
探戦論文の2001(デジタルオブジェクト識別子)なし 国際共著 日際共著 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 Obara, K., and A. Kato 2 . 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 3 . 雑誌名 Science 1 . 著者名 Unintroduction and A. Hasegawa 1 . 著者名 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 3 . 雑誌名 Science 4 . 巻 353(6296) 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 253-257 周驟共著 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2 . 論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/20166L070298 有 オーブンアクセス 国際共著		
## オープンアクセス	N9) 1	04-00
## オープンアクセス		
## オープンアクセス		
## オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Obara, K., and A. Kato 2 . 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 3 . 雑誌名 Science 3 . 雑誌名 Science 4 . 巻 2016年 3 . 雑誌名 Science 5 . 発行年 2016年 4 . 一		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	40	////
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
1 . 著者名	オープンアクセス	国際共者
1 . 著者名	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Obara, K., and A. Kato 353(6296) 2. 論文標題		
Obara, K., and A. Kato 353(6296) 2. 論文標題 Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 3. 雑誌名	1 \$2.67	4 *
2 . 論文標題		_
Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 2016年 3 . 雑誌名 Science 253-257 253-257	Obara, K., and A. Kato	353(6296)
Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 2016年 3 . 雑誌名 Science 253-257 253-257		
Connecting slow earthquakes to huge earthquakes 2016年 3 . 雑誌名 Science 253-257 253-257	2 論文種類	5 発行年
3 . 雑誌名 Science 信載		
Science 253-257 253-	Connecting slow earthquakes to huge earthquakes	2016年
Science		
Science 253-257 253-	3、雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
10.1126/science.aaf1512 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 国際共著 - プンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43	OCTORICO	200-201
10.1126/science.aaf1512 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 国際共著 - プンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43		
10.1126/science.aaf1512 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2.論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 有 国際共著		
10.1126/science.aaf1512 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 国際共著 - プンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 4 . 巻 43	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2 . 論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 有 国際共著		_
コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2 . 論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 「掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 「本ープンアクセス 国際共著	10.1120/SCIGNCE.dd11312	Ħ
コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2 . 論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 「担戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 「直読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2 . 論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 「掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 「本ープンアクセス 国際共著	オーブンアクセス	国際共著
1 . 著者名 Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 2 . 論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 4 . 巻 43 5 . 発行年 2016年 2016年 6 . 最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 有 国際共著		_
Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 43 2.論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 6.最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa 43 2.論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 6.最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
2.論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 「国際共著	1.者者名	4 . 巻
2.論文標題 Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake5.発行年 2016年3.雑誌名 Geophysical Research Letters6.最初と最後の頁 9002-9008掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Uchida, N., Y. Asano, and A. Hasegawa	43
Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki 2016年 arthquake 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 6.最初と最後の頁 9002-9008 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有	, ,,	
Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki 2016年 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298 有 国際共著	2	r 改作
earthquake3.雑誌名 Geophysical Research Letters6.最初と最後の頁 9002-9008掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
earthquake3.雑誌名 Geophysical Research Letters6.最初と最後の頁 9002-9008掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Acceleration of regional plate subduction beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki	2016年
3.雑誌名 Geophysical Research Letters6.最初と最後の頁 9002-9008掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL070298査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
Geophysical Research Letters 9002-9008 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1002/2016GL070298 有 オープンアクセス 国際共著	3	6 是初と是後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1002/2016GL070298 有 国際共著	** *** * *	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1002/2016GL070298 有 国際共著	Geophysical Research Letters	9002-9008
10.1002/2016GL070298 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1002/2016GL070298 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1002/2016GL070298 有 オープンアクセス 国際共著	担動会立のDOI / ごごカリナブごテクト強則フト	本誌の右無
オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセス 国際共著	10.1002/2016GL070298	有
		=
		国際壮莘
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	オープンアクセス	国際共著

の頁 i
Ī
Ī
の頁
Ī
の頁
Ī
 する
) 2
の頁
ī

1.著者名	4 . 巻
Kato, A., K. Nakamura, and Y. Hiyama	92
2.論文標題	5 . 発行年
The 2016 Kumamoto earthquake sequence	2016年
0 1444 A	c = 171 = 14 o =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Proc. Jpn. Acad. Ser. B	358-371
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.2183/pjab.92.359	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 英老农	
1.著者名	4.巻
Nakamura, M. and K. Kakazu	122
2 . 論文標題	5.発行年
Tidal sensitivity of shallow very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench	2017年
Tradit concretivity of charton very four frequency cartifiquates in the hydrya fremen	2017
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geophysical Research	1221-1238
	<u> </u>
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2016JB013348	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
1 . 著者名	4.巻
Ito, A., H. Sugioka, K. Obana, R. Hino, D. Suetsugu, K. Nakahigashi, M. Shinohara, M. Nakano	69
and Y. Yamamoto	
2.論文標題	5.発行年
Upper boundaries of the Pacific and Philippine Sea plates near the triple junction off the Boso	2017年
Peninsula deduced from ocean-bottom seismic observations 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth Planets Space	30
Eur (II / Tullotto Opudo	00
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-017-0608-4	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u>-</u>
〔学会発表〕 計219件(うち招待講演 19件/うち国際学会 140件)	
(子云光衣) 前219年(プラガ1号講演 19件/プラ国际子云 140件) 1.発表者名	
武村俊介・矢部優・江本賢太郎・馬場慧	
EALTHOUGH STREET THE LIBERT WAS MUSICAL TO SERVICE TO S	
2.発表標題	
紀伊半島南東沖で発生する浅部低周波微動のエンベロープインバージョンの試み	

3 . 学会等名

4 . 発表年 2020年

日本地震学会2020年度秋季大会

1.発表者名前田 拓也、小原 一成、竹尾 明子、松澤 孝紀
2.発表標題 紀伊半島における微動マイグレーションの抽出と評価
3.学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 伊尾木圭衣,山下裕亮,加瀬善洋
2 . 発表標題 宮崎県沖で発生した1662年日向灘地震の津波波源の考察
3.学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 仲谷幸浩,八木原寛,平野舟一郎,中尾茂,宮町宏樹,小林励司,山下裕亮,清水洋,松島健,内田和也,中東和夫,阿部英二,山田知 朗,篠原雅尚
2.発表標題 南西諸島海溝北部の準定常海底地震観測網により検出された相似地震の発生間隔と空間分布
3.学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 悪原岳,山下裕亮,大柳修慧,佐脇泰典,山田知朗,篠原雅尚
2 . 発表標題 稠密海底地震計アレイによる堆積層の構造推定:日向灘の例
3.学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4 . 発表年 2020年

1	

山下裕亮,仲谷幸浩,八木原寛,平野舟一郎,中尾茂,宮町宏樹,小林励司,清水洋,松島健,内田和也,中東和夫,阿部英二,山田知 朗,篠原雅尚

2 . 発表標題

喜界島東方海域における浅部低周波微動活動(その1)

3 . 学会等名

日本地震学会2020年度秋季大会

4.発表年

2020年

1.発表者名

澁谷拓郎,中川潤,長岡愛理,三浦勉,山下裕亮,山崎健一,小松信太郎

2 . 発表標題

四国下に沈み込むフィリピン海プレートのレシーバ関数イメージング(3)

3.学会等名

日本地震学会2020年度秋季大会

4.発表年

2020年

1.発表者名

馬場 慧・小原 一成・武村 俊介・竹尾 明子・Geoffrey A. Abers

2 . 発表標題

コスタリカ沈み込み帯における浅部超低周波地震の検出および低周波微動のエネルギー推定

3 . 学会等名

日本地震学会2020年度秋季大会

4.発表年

2020年

1.発表者名

Yakabu, R., M. Nakamura

2.発表標題

Complementary distribution of very low-frequency earthquakes and the interplate-coupled area in the southwestern Ryukyu Trench

3 . 学会等名

日本地震学会2020年度秋季大会

4 . 発表年

1.発表者名 Furugen, T., M. Nakamura
2 . 発表標題 Distribution of very low-frequency earthquakes in the Miyako Strait
3 . 学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4.発表年 2020年
1.発表者名
Nakamura, M., S. Kodaira, Y. Ishihara, BY. Kuo, CR. Lin, PY. P. Lin
2 . 発表標題 Spatial and temporal distribution of very low-frequency earthquakes activity in the central Ryukyu Trench using ocean-bottom seismometers
3.学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 浅野陽一
2.発表標題 日向灘から南西諸島北部における超低周波地震解析結果の比較(高感度加速度計記録アレイ解析と広帯域速度計記録相関解析)
3 . 学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会
4.発表年 2020年
1 . 発表者名 馬場慧・武村俊介・小原一成・竹尾明子・山下裕亮
2 . 発表標題 海底地震計データを使った浅部微動のエネルギー推定
3.学会等名 東京大学地震研究所共同利用研究集会「固体地球の多様な波動現象へのアプローチ:多量データ解析と大規模計算を両輪に」
4 . 発表年 2020年

-	77
1	举夫老么

馬場慧・武村俊介・小原一成・野田朱美

2 . 発表標題

The relationship between slow earthquake activity and frictional property on the plate boundaries around Japan

3 . 学会等名

スロー地震学A01・A02班合同研究集会

4.発表年

2020年

1.発表者名

Takemura, S., Yabe, S., Emoto., K & Baba, S.

2 . 発表標題

Envelope-based inversion of source time functions for shallow low-frequency tremors southeast off the Kii Peninsula

3 . 学会等名

Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Yusuke Yamashita

2 . 発表標題

Shallow low-frequency tremor at Hyuga-nada (2017-2018)

3.学会等名

Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Baba, S., K. Obara, S. Takemura, A. Takeo, and G. A. Abers.

2.発表標題

Shallow very low frequency earthquakes accompanying low frequency tremors near the trench axis in the Costa Rica subduction zone.

3 . 学会等名

Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)

4. 発表年

1. 発表者名 Nakamura, M., S. Kodaira, Y. Ishihara, BY. Kuo, CR. Lin, PY. P. Lin
2. 発表標題 Time-space distribution of very-low frequency earthquakes in the northern Ryukyu Trench using Ocean-bottom seismometers
3.学会等名 Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 Yakabu, R., M. Nakamura
2. 発表標題 Complementary distribution of very low-frequency earthquakes and the interplate-coupled area in the southwestern Ryukyu Trench
3.学会等名 Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 Furugen, T., M. Nakamura
2. 発表標題 Distribution of very low frequency earthquakes in the Miyako Strait
3.学会等名 Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)
4.発表年 2020年
1.発表者名 Yusuke Yamashita, Masanao Shinohara, Hiroko Sugioka, Aki Ito
2 . 発表標題 Shallow low-frequency tremor at Hyuga-nada (2017-2018)

3 . 学会等名

4 . 発表年 2020年

Slow Earthquakes WS 2020 Virtual (国際学会)

1	双丰业夕	
	平大石石	

武村俊介・矢部優・江本賢太郎

2 . 発表標題

海域で発生する微小地震や低周波微動の震源パラメータ推定への不均質構造の影響

3.学会等名

JpGU-AGU Joint Meeting 2020

4.発表年

2020年

1.発表者名

Takemura, S., Okuwaki, R., Kubota, T., Shiomi, K., Kimura, T., & Noda, A

2 . 発表標題

CMT inversion of offshore earthquakes along the Nankai Trough: Separated distributions of slow and regular earthquakes on the plate boundary

3.学会等名

JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Baba, S., Takemura, S., Obara, K., & Noda, A.

2 . 発表標題

The relationship between slow earthquake activity and frictional property on the plate boundaries around Japan island

3.学会等名

JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Masatoshi Miyazawa, Miguel Angel Santoyo

2.発表標題

Characteristics of tectonic tremors in the northern Mexican subduction zone remotely triggered by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake

3 . 学会等名

JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

1 . 発表者名 Sachiko Tanaka, Takanori Matsuzawa, and Youichi Asano
2 . 発表標題 Shallow low-frequency tremor in the Japan Trench subduction zone
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020(国際学会)
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 栗原亮・小原一成
2 . 発表標題 日本全国の52地域で発生する深部低周波地震の活動の網羅的な解析
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 東原亮・小原一成
2 . 発表標題 深部低周波地震活動から推測される下部地殻から地表火山へのマグマ供給
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020(招待講演)
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 Baba, S., S. Takemura, K. Obara, & A. Noda
2 . 発表標題 The relationship between slow earthquake activity and frictional property on the plate boundaries around Japan islands
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020(国際学会)
4 . 発表年 2020年

1.発表者名 屋嘉部蓮,中村衛
2 . 発表標題 南西諸島における超低周波地震とプレート間カップリング領域の相補的関係
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 中村衛
2 . 発表標題 琉球海溝における超低周波地震活動の長期変化
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 古堅宏武,中村衛
2 . 発表標題 中部琉球海溝、宮古海峡における超低周波地震の分布
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 Rie Nakata、Masataka Kinoshita、Yoshitaka Hashimoto、Yusuke Yamashita
2 . 発表標題 Can subducting Kyushu-Palau Ridge weaken Hyuga-nada subduction interface, western Nankai Trough: A Proposal to IODP
3 . 学会等名 JpGU meeting 2020
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 Raymundo Omar Plata Martinez、Satoshi Ide、Naoto Mizuno、Masanao Shinohara、Tomoaki Yamada、Allen Husker、Jorge Real、Victor Cruz-Atienza、Yusuke Yamashita、Akiko Toh、Yoshihiro Ito
2. 発表標題 Fist detection of shallow tremor at the Guerrero gap, Mexico.
3.学会等名 JpGU meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 伊尾木 圭衣、山下 裕亮、加瀬 善洋
2 . 発表標題 Consideration of tsunami source generated in the Hyuga-nada region in 1662
3.学会等名 JpGU meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 溢谷 拓郎、中川 潤、長岡 愛理、三浦 勉、山下 裕亮、山崎 健一、小松 信太郎
2.発表標題 四国下に沈み込むフィリピン海プレートのレシーバ関数イメージング(2)
3.学会等名 JpGU meeting 2020
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 山下 裕亮、篠原 雅尚、杉岡 裕子、伊藤 亜妃、高橋 努、末次 大輔
2. 発表標題 Repeating activity of shallow low-frequency tremor in Hyuga-nada

3 . 学会等名

4 . 発表年 2020年

JpGU meeting 2020

1	双丰业夕	
	平大石石	

永野 憲、山下 裕亮、有吉 慶介、長谷川 拓也、松本 浩幸、篠原 雅尚

2 . 発表標題

Bottom Pressure Variation in Association with the 2017-Present Large-meander of the Kuroshio South of Japan

3.学会等名

JpGU meeting 2020

4.発表年

2020年

1.発表者名

望月 公廣、山下 裕亮、Savage Martha、Warren-Smith Emily、Jacobs Katie、Wallace Laura

2.発表標題

Marine observations of slow earthquakes using ocean bottom seismometers in the northern part of the Hikurangi subduction zone, NZ

3 . 学会等名

JpGU meeting 2020

4.発表年

2020年

1.発表者名

仲谷 幸浩、八木原 寛、平野 舟一郎、小林 励司、宮町 宏樹、中尾 茂、山下 裕亮、内田 和也、松島 健、清水 洋、中東 和夫、山田 知朗、阿部 英二、篠原 雅尚

2 . 発表標題

Similar earthquake activity in the northern part of the Ryukyu subduction zone observed by onshore and offshore seismic data

3 . 学会等名

JpGU meeting 2020

4.発表年

2020年

1.発表者名

Kei loki, Yusuke Yamashita, and Yoshihiro Kase

2 . 発表標題

Tsunami source consideration of the 1662 Hyuga-nada earthquake occurred off Miyazaki Prefecture, Japan

3 . 学会等名

EGU General Assembly 2020 (国際学会)

4.発表年

-	
1	双王尹夕

S. Takemura, K. Yoshimoto and K. Shiomi

2 . 発表標題

Long-period ground motions simulation using local 3D CMT inversion solutions in the Kanto region, Japan

3.学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Baba, S., K. Obara, S. Takemura, A. Takeo, and G. A. Abers

2 . 発表標題

Shallow very low frequency earthquakes accompanying low frequency tremors near the trench axis in the Costa Rica subduction zone

3 . 学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4 . 発表年

2020年

1.発表者名

Nakamura, M., S. Kodaira, Y. Ishihara, B.-Y. Kuo, C.-R. Lin, P.-Y. P. Lin

2 . 発表標題

Time-space distribution of very-low frequency earthquakes in the northern Ryukyu Trenchusing Ocean-bottom seismometers

3 . 学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Yakabu, R., M. Nakamura

2 . 発表標題

Complementary distribution of very low-frequency earthquakes and the interplate-coupled area in the southwestern Ryukyu Trench

3 . 学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4. 発表年

1.発表者名

Furugen, T., M. Nakamura

2 . 発表標題

Distribution of very low frequency earthquakes in the Miyako Strait, central Ryukyu Trench

3.学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4 . 発表年

2020年

1.発表者名

Raymundo Omar Plata Martinez, Satoshi Ide, Masanao Shinohara, Emmanuel Garcia, Naoto Mizuno, Luis Antonio Dominguez Ramirez, Taka'aki Taira, Yusuke Yamashita, Akiko Toh, Tomoaki Yamada, Jorge Arturo Real Sr., Victor M Cruz-Atienza, Allen Leroy Husker Sr, Yoshihiro Ito,

2.発表標題

Shallow slow earthquakes and mechanical properties at the Guerrero seismic Gap, Mexico

3 . 学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Heather R Shaddox, Susan Y Schwartz, Kimihiro Mochizuki, Yusuke Yamashita

2 . 発表標題

Comparison of Repeating Earthquake Activity during the 2014 and 2019 Gisborne Slow Slip Events and Implications for Seamount Subduction and Fluid Migration at the Northern Hikurangi Subduction Margin, New Zealand

3.学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Kimihiro Mochizuki, Yusuke Yamashita

2.発表標題

Offshore tremor activity over a subducted seamount accompanying SSE in the northern Hikurangi subduction zone revealed by polarization and shear-wave splitting analysis of OBS data

3.学会等名

AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)

4.発表年

1. 発表者名
Rie Nakata, Masataka Kinoshita, Yoshitaka Hashimoto, Yusuke Yamashita
2
2 . 発表標題 Can subducting Kyushu Palau Ridge weaken Hyuga nada subduction interface, western Nankai Trough: A Proposal to IODP
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting 2020(国際学会)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名
Yusuke Yamashita, Kimihiro Mochizuki, Martha K Savage, Emily Warren-Smith, Laura M Wallace
2. 発表標題 Ocean bottom seismological observation of slow earthquake activity in the northern part of the Hikurangi subduction margin,
New Zealand
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting 2020(国際学会)
4.発表年 2020年
1.発表者名 田中優作
2.発表標題
衛星重力観測と衛星海面高度計から見る2004年スマトラーアンダマン地震と2012年インド洋地震に伴うジオイド高変化と海水面高度変化
3 . 学会等名 JpGU meeting 2019 (招待講演)
4.発表年
2019年
1 . 発表者名 田中優作
山平復作
2 及羊+面店
2 . 発表標題 Attempt to Detect Intra-plate SSEs Based on F3 Solution of GEONET
3 . 学会等名
JpGU meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Kinjou, A., Nakamura, M.
2 . 発表標題 Low-frequency earthquakes triggered by teleseismic surface waves by Ryukyu subduction zone
3.学会等名 JpGU meeting 2019(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Miyazawa M.
2 . 発表標題 Very low-frequency earthquakes in western Shikoku remotely triggered by the 2016 Mw5.9 off-Kii Peninsula earthquake
3 . 学会等名 JpGU meeting 2019 (国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Earthquake swarms following very low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench 3 . 学会等名
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Earthquake swarms following very low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU meeting 2019 (国際学会) 4 . 発表年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Earthquake swarms following very low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU meeting 2019 (国際学会) 4 . 発表年 2019年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Earthquake swarms following very low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU meeting 2019 (国際学会) 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 A. Hikita, A. Kato and K. Obara, A. Takeo, T. Akuhara
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Earthquake swarms following very low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU meeting 2019 (国際学会) 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 A. Hikita, A. Kato and K. Obara, A. Takeo, T. Akuhara 2 . 発表標題 Underground structure around source region of slow earthquakes in western Shikoku obtained by receiver function analysis 3 . 学会等名

1.発表者名 K.Obara
2 . 発表標題 Interplay between long-term SSE and ETS facilitated by different underground environment
3.学会等名 JpGU meeting 2019(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 M. Kano, A. Kato and K. Obara
2 . 発表標題 Episodic tremor and slip silently invades strongly locked megathrust in the Nankai Trough
3.学会等名 JpGU meeting 2019(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 N. Poiata, M. Supino and G. Festa, J-P. Vilotte, K. Obara
2 . 発表標題 Source characteristics of low-frequency earthquakes in Nankai subduction zone inferred from analysis of large event dataset
3 . 学会等名 JpGU meeting 2019(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 S. Baba, A. Takeo and K. Obara, T. Matsuzawa, T. Maeda
2.発表標題 Comprehensive detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coasts of Hokkaido and Tohoku, northeastern Japan
3.学会等名 JpGU meeting 2019(国際学会)
4.発表年 2019年

1.発表者名

栗原 亮・小原 一成・竹尾 明子、田中 優作

2 . 発表標題

霧島山における2011年と2018年噴火に対応した深部低周波地震活動

3.学会等名

JpGU meeting 2019 (国際学会)

4.発表年

2019年

1.発表者名

Tanaka, S., T. Matsuzawa, and Y. Asano

2 . 発表標題

Shallow low-frequency tremor triggered by nearby moderate earthquakes off Sanriku

3 . 学会等名

JpGU meeting 2019 (国際学会)

4.発表年

2019年

1.発表者名

Aitaro Kato, Shin'ichi Sakai, Satoshi Matsumoto, Yoshihisa Iio

2 . 発表標題

High-frequency radiation prior to semi-volcanic low-frequency earthquake in Eastern Shimane, SW Japan, illuminated by "0.1 manten" Hyper Dense Seismic Observation

3 . 学会等名

JpGU meeting 2019 (国際学会)

4.発表年

2019年

1.発表者名

Takemura, S., T. Matsuzawa, A. Noda, T. Tonegawa, Y. Asano, T. Kimura and K. Shiomi

2.発表標題

Spatial variations of shallow very low-frequency earthquake activity along the Nankai Trough based on CMT inversions using the 3D heterogeneous structure

3 . 学会等名

JpGU meeting 2019 (国際学会)

4 . 発表年

1. 発表者名 Takemura, S., Y. Asano, T. Matsuzawa, A. Noda, T. Kubota, and K. Shiomi
2 . 発表標題 Spatiotemporal variations of shallow very low-frequency earthquake activities along the Nankai Trough
3 . 学会等名 27th IUGG General Assembly(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Nakamura, M., Kinjou, A.
2 . 発表標題 Seismicity Activation by Strain Rate Change in the Iriomote Island, South Ryukyu.
3.学会等名 The 18th Japan-Taiwan International Workshop on Hydrological and Geochemical Research for Earthquake Prediction.(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 武村俊介
2.発表標題 地震活動モニタリングの現状と今後
3 . 学会等名 シンポジウム「南海トラフ地震臨時情報:科学的データや知見の活用」(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Aitaro Kato
2 . 発表標題 The evolution of fault slip rate before earthquake: The interplay of slow and fast slip
3 . 学会等名 The International Conference in Commemoration of 20th Anniversary of the 1999 Chi-Chi Earthquake(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1.発表者名 武村俊介、浅野陽一、松澤孝紀、野田朱美、久保田達矢、汐見勝彦
2.発表標題 相互相関解析による南海トラフ沿いで発生する浅部超低周波地震の検出と相対震央決定
3.学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年
2019年
1.発表者名 中村衛
2.発表標題
琉球海溝で超低周波地震活動に続いて発生する地震活動
3.学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年
2019年
1.発表者名 小原一成
2 . 発表標題 スロー地震活動特性空間分布の特徴とその地球物理学的・地質学的環境要因
3.学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 栗原 亮・小原 一成・竹尾 明子、田中 優作
2. 発表標題 日本全国の火山地域で発生する深部低周波地震の空間分布とその活動
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 馬場 慧・武村俊介・小原一成
2 . 発表標題 西南日本における超低周波地震の網羅的検出
以用ロ416の17 る地域河水地辰の網維的快山
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 久保田達矢・齊藤竜彦・深尾良夫・杉岡裕子・伊藤亜妃・山下幹也・利根川貴志・塩原肇
2 . 発表標題 2015年Mw6.0小笠原海溝地震の近地アレー観測:津波発生場の海底水圧変動モデリング
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 伊藤亜妃・利根川貴志・内田直希・山本揚二朗・末次大輔・日野亮太・杉岡裕子・尾鼻 浩一郎・中東 和夫・篠原 雅尚
2 . 発表標題 Configuration and structure of the Philippine Sea plate off Boso, Japan
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 深尾良夫・杉岡裕子・伊藤亜妃・山下幹也・利根川貴志・塩原肇・久保田達矢・齊藤竜彦
2 . 発表標題 2015年Mw6.0小笠原海溝地震の近地アレー観測:前震 本震 海底変動 津波発生 余効変動
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Baba, S., Takemura, S., and K. Obara
2 . 発表標題 Comprehensive detection of very low frequency earthquakes along the Nankai Trough, southwest Japan
3 . 学会等名 International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Nakamura, M.
2 . 発表標題 Triggered slab earthquakes by swarm of very-low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench
3 . 学会等名 International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2019 (国際学会)
4.発表年 2019年
1 改主之々
1 . 発表者名 Takemura, S., Noda, A., Kubota, T., Asano, Y., Matsuzawa, T., Shiomi, K.
2 . 発表標題 Migrations and clusters of shallow very low frequency earthquakes and structural characteristics along the Nankai Trough
3 . 学会等名 International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2019(国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Aitaro Kato
2 . 発表標題 Migrating foreshocks:The interplay between slow and fast slip modes
3 . 学会等名 International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2019(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2019年

1 . 発表者名 Miyazawa M. & Santoyo M.A.
2 . 発表標題 Remotely triggered tectonic tremor at Jalisco in the Mexican subduction zone by the 2017 Mw8.2 Tehuantepec earthquake
3 . 学会等名 RAUGM 2019 (国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 HyeJeong Kim,Hitoshi Kawakatsu,Takeshi Akuhara,Masanao Shinohara,Hajime Shiobara,Hiroko Sugioka,Ryota Takagi
2 . 発表標題 Continuous imaging of the subducting Pacific plate under Japan using receiver function analysis of the amphibious array data
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2019(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1. 発表者名 N. Poiata, M. Supino and G. Festa, J-P. Vilotte, K. C. Satriano, K. Obara
2 . 発表標題 Self-similarity of low-frequency earthquakes
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2019(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 Nakamura, M.
2 . 発表標題 Triggered normal faulting earthquakes by the swarm of very low-frequency earthquakes in the central Ryukyu Trench.
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2019(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名
Asano Y.
2 . 発表標題
Regular and very Low-Frequency Earthquakes Followed and/or Accompanied by each other Followed and/or Accompanied by each
other in and around the Hyuga-nada, Southwestern Japan
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年
2019年
1 . 発表者名
K.Obara
2 . 発表標題
Spatial properties of slow earthquake activity and its geophysical and geological environment
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年
2019年
1.発表者名
S.Baba, S.Takemura and K.Obara
2. 発表標題
Comparison of spatial distributions of very low frequency earthquakes and slip deficit rate on the Philippine Sea plate
boundary
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting 2019(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
武村俊介・江本賢太郎・矢部優
2. 発表標題
え、光や保殿 浅部低周波地震の地震動シミュレーション:付加体、海水および短波長構造の影響
3.学会等名
研究集会「広帯域波動現象の観測とその背景にある物理モデルの解明」
4.発表年
2019年

1 改主之存
1.発表者名 Uchida, N.
outra, n.
2.発表標題
Detection of repeating earthquakes and the variation of source characteristics
3 . 学会等名
3. 子云寺日 10th ACES International Workshop(国際学会)
10th ACEO International Noticolop (国际子女)
4.発表年
2018年
1.発表者名
K.Obara
2. 発表標題
Spatiotemporal characteristic activities of slow earthquakes: Tremor migration beyond gaps
4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4
3.学会等名
2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
Y.Tanaka, M.Kano, N.Aso, T.Matsuzawa, S.Ide, K.Obara
1. Tahaka, m. Kano, H. Matsuzawa, G. Tue, K. Obata
T. Tahaka, m. Kano, K. Aso, T. matsuzawa, C. Tuo, K. Obara
T. Tahaka, m. Kano, K. Aso, T. matsuzawa, C. Tuo, K. Obara
2 . 発表標題
2 . 発表標題
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database"
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database"
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会) 4. 発表年 2018年
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会) 4. 発表年 2018年
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa 2. 発表標題 Detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tokachi and Tohoku regions, northeastern Japan
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa 2 . 発表標題 Detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tokachi and Tohoku regions, northeastern Japan 3 . 学会等名
2. 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa 2. 発表標題 Detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tokachi and Tohoku regions, northeastern Japan
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa 2 . 発表標題 Detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tokachi and Tohoku regions, northeastern Japan 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 S. Baba, A. Takeo, K. Obara, T. Maeda, T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tokachi and Tohoku regions, northeastern Japan 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年
2 . 発表標題 Recent Report on "Slow Earthquake Database" 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 S.Baba, A.Takeo, K.Obara, T.Maeda, T.Matsuzawa 2 . 発表標題 Detection of very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tokachi and Tohoku regions, northeastern Japan 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)

1.発表者名
R.Kurihara, K.Obara, A.Takeo
2 2 4 4 6 5
2 . 発表標題
Detection of volcanic deep low frequency earthquakes and temporal variation of its activities in Japan
2 24.474
3.学会等名
2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
A.Hikita, K.Obara, A.Kato, A.Takeo, T.Akuhara, T.Maeda
A.HIKITA, N.Obara, A.Nato, A.Takeo, F.Akunara, T.Maeua
2 . 発表標題
Receiver function imaging around source region of slow earthquakes in western Shikoku, Japan by using a dense array
necessity. Tallotten imaging around source region of eron cartinguance in mostern officers, dapair by using a delise array
3.学会等名
2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
2010 American cooping Countries and Countrie
A WELT
4. 発表年
2018年
1
1.発表者名
1.発表者名 Nakamura, M.
Nakamura, M.
Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題
Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題
Nakamura, M. 2 . 発表標題
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会) 4 . 発表年 2018年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会) 4 . 発表年 2018年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M.
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M. 2 . 発表標題 Low Frequency Earthquakes along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseismic Earthquakes 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M. 2 . 発表標題 Low Frequency Earthquakes along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseismic Earthquakes 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M. 2 . 発表標題 Low Frequency Earthquakes along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseismic Earthquakes 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal to several-years-long changes in the tidal response to very low-frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kinjo, A. Nakamura, M. 2 . 発表標題 Low Frequency Earthquakes along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseismic Earthquakes 3 . 学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会) 4 . 発表年

1.発表者名 Kato, A.
2 . 発表標題 Migrating slow slip transient prior to a shallow crustal earthquake
3.学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Ueda, T., A. Kato
2. 発表標題 Seasonal variation of micro-seismicity in San-in district
3.学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Saki Watanabe, Yusuke Yamashita, Tomoaki Yamada, and Masanao Shinohara
2. 発表標題 Spatio-temporal Variation of Seismic Energy Released by Shallow Low-frequency Tremors in the Hyuga-nada, SW Japan, revealed by Ocean Bottom Seismological Observation
3.学会等名 2018 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 Yusuke Yamashita, Yoshihiro Kase, and Kei loki
2.発表標題 Does a focal region of shallow slow earthquake become a source area of tsunami? -Approach of geophysical and geological survey for a large historical earthquake-

3 . 学会等名

4 . 発表年 2018年

2018 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)

1.発表者名

Masayuki Kano, Aitaro Kato, Ryosuke Ando, Kazushige Obara

2 . 発表標題

Strength of tremor patches along deep transition zone of a megathrust

3.学会等名

AOGS 15th Annual Meeting (国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Yusuke Yamashita, Masanao Shinohara, Tomoaki Yamada, Saki Watanabe, Kazuo Nakahigashi, Hajime Shiobara, Kimihiro Mochizuki, Takuto Maeda, and Kazushige Obara

2 . 発表標題

Spatiotemporal Variation of Shallow Low-Frequency Tremor and Very-Low-Frequency Earthquake Activity in the Western Part of Nankai Trough Revealed by Long-Term Ocean Bottom Seismological Observation

3.学会等名

AOGS 15th Annual Meeting(国際学会)

4 . 発表年

2018年

1.発表者名

Saki Watanabe, Yusuke Yamashita, Tomoaki Yamada, and Masanao Shinohara

2 . 発表標題

Activity of Shallow Tremor in the Hyuga-Nada Region After the 2016 Kumamoto Earthquake by Ocean Bottom Seismological Observation

3.学会等名

AOGS 15th Annual Meeting (国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Shinohara, M., T. Yamada, H. Shiobara and Y. Yamashita

2 . 発表標題

Compact long-term ocean bottom seismometer equipped with small broadband seismic sensor

3 . 学会等名

European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2018 (国際学会)

4 . 発表年

1.発表者名
Shinohara, M.
2 PV == 1 # R73
2.発表標題
Recent seafloor seismic and tsunami observation systems for scientific research and disaster mitigation
3.学会等名
International Colloquium of Mexican and Japanese Studies(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
20104
1.発表者名
Aitaro Kato, Masayuki Kano
•
2. 及丰福時
2.発表標題
Along strike variation of slow slip style
3 . 学会等名
International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
K.Obara
2.発表標題
Spatiotemporal characteristic activities of slow earthquakes: Tremor migration beyond gaps
3.学会等名
International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018 (国際学会)
International count not called the called t
A District
4. 発表年
2018年
1 . 発表者名
Nakamura, M.
2.発表標題
Seasonal and long-term variation in the tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
Total and Total Technique of Te
a NA AME
3 . 学会等名
International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018(国際学会)
·
4 . 発表年
2018年

1.発表者名 Kinjo, A. and M. Nakamura
2.発表標題 Low Frequency Earthquakes Contributed with Teleseismic Earthquakes
3.学会等名 International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018(国際学会)
4.発表年 2018年
1.発表者名 Uchida, N., R. Takagi, C. Honsho, T. Matsuzawa, F. Tomita, Y. Asano, K. Obara
2.発表標題 Detection, evaluation and application of repeating earthquakes in the science of slow earthquakes
3.学会等名 International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Kato, A.
2 . 発表標題 The evolution of fault slip rate prior to earthquake: The role of slow and fast slip modes
3.学会等名 International School of Physics "Enrico Fermi", Course 202 - Mechanics of Earthquake Faulting(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Shinohara, M., T. Yamada, H. Shiobara and Y. Yamashita
2.発表標題 Development and Evaluation of Compact Long-term Broadband Ocean Bottom Seismometer
3 . 学会等名

OCEANS 18 MTS/IEEE Kobe/Techno-Ocean2018 (国際学会)

4 . 発表年 2018年

2 . 発表標題 新しいケーブル式海底地震・津波観測システム - 日向灘への設置に向けて- 3 . 学会等名 海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望現行システムと今後の展望(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 篠原雅尚 2 . 発表標題 海底における地震・津波・地殻変動のモニタリング - 海底ケーブルネットワーク -
新しいケーブル式海底地震・津波観測システム - 日向灘への設置に向けて- 3 . 学会等名 海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望現行システムと今後の展望(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 篠原雅尚 2 . 発表標題
海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望現行システムと今後の展望(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 篠原雅尚 2 . 発表標題
海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望現行システムと今後の展望(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 篠原雅尚 2 . 発表標題
2018年 1 . 発表者名
篠原雅尚 2.発表標題
2 WAR 0
3 . 学会等名 海洋調査技術学会 創立30周年記念研究発表会(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 中村衛
2 . 発表標題 琉球海溝における超低周波地震と低周波地震活動 その分布と潮汐応答
3 . 学会等名 固体地球科学データ同化に関する研究会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 加納将行・加藤愛太郎・小原一成
2 . 発表標題 GNSSデータのスタックによる四国西部の短期的SSEのすべり分布の推定
3.学会等名日本測地学会第130回講演会日本測地学会第130回講演会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Masayuki Kano, Aitaro Kato, Ryosuke Ando, Kazushige Obara
2.発表標題
Strength of tremor patches along deep transition zone of a megathrust
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 Masayuki Kano, Naofumi Aso, Takanori Matsuzawa, Satoshi Ide et al.
2 . 発表標題
Development of Slow Earthquake Database
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 並木敦子・内田直希
2 . 発表標題 日本の共振周波数マップ:地殻は共振する?
日本の代別の内放気インク・地域は大利はする:
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名
内田 直希
2 . 発表標題 小繰返し地震を用いたプレート境界地震とスロースリップの研究
· J·w本座 した成 生用 V ロビス レー 「 7元7 Pでは R C ハロー ヘソソノ W W I 八
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
·

1.発表者名
内田直希・Pinar Ali・Kalafat Dogan
2.発表標題
北アナトリア断層沿いの繰り返し地震活動とプレート間固着
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
ロールでは 富田史章・太田雄策・飯沼卓史・日野亮太・木戸元之・内田直希
田山文学 《八山雄·宋 · 欧川·千文 · 口封·元《 · 7) / 1/2 · 7] 山 旦 市
2 . 発表標題
Extension of postseismic geodetic observations constrains on coseismic slip distribution through viscoelastic relaxation
3 . 学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年
4 . 光衣牛 2018年
2010T
1.発表者名
高木涼太・内田直希・小原一成
2.発表標題
Along-strike variation of long-term slow slip event activity in the Nankai subduction zone
The state of the s
2.
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
ロヤ心が必至11寸圧ロ4010千八云(凹啄す云 <i>)</i>
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
高橋秀暢・日野亮太・太田雄策・内田直希・鈴木秀市・篠原雅尚・松澤孝紀
2.発表標題
Characteristics of seismograms of VLFEs recorded by short period OBSs in the northern Japan Trench
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年
2018年

1. 発表者名 Yusuke Yamashita, Masanao Shinohara, Tomoaki Yamada, Saki Watanabe, Kazuo Nakahigashi, Hajime Shiobara, Kimihiro Mochizuki, Takuto Maeda, and Kazushige Obara
2. 発表標題 Shallow very-low-frequency earthquake activity in the Hyuga-nada region revealed by long-term ocean bottom seismological observation
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1
1.発表者名 Saki Watanabe, Yusuke Yamashita, Tomoaki Yamada, and Masanao Shinohara
2. 発表標題 Activity of shallow low-frequency tremor in the Hyuga-nada, revealed by ocean bottom seismological observation
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年 2018年
篠原雅尚・山田知朗・塩原肇・山下裕亮
2.発表標題 スロー地震観測のための小型広帯域海底地震計
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名

Characteristic activities style of slow earthquakes: 1.Tremor migration beyond gaps

K.Obara

2 . 発表標題

4 . 発表年 2018年

3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)

1.発表者名
R. Takagi, N. Uchida and K. Obara
2.発表標題
Along-strike variation of long-term slow slip event activity in the Nankai subduction zone
3.学会等名
3.字云寺石 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
日本地场总生村子连日2010年八云(国际子云)
4 . 発表年
2018年
1. 発表者名
M. Kano, A. Kato, R. Ando, K. Obara
2.発表標題
Strength of tremor patches along deep transition zone of a megathrust
3.学会等名
3 · チ云寺台 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
日本也外总生14于庄日2010千八云(国际于云)
4.発表年
2018年
1. 発表者名
S. Baba, A. Takeo, K. Obara, T. Maeda
2 . 発表標題
Toward the comprehensive detection of shallow very low frequency earthquakes off the Pacific coast of Tohoku, Japan
3.学会等名
3 · チ云寺台 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
ロヤパッル・エファ はロ2010 千八云(岡原ナ云 <i>)</i>
4.発表年
2018年
1. 発表者名
栗原亮・小原一成・前田拓人・竹尾明子
2.発表標題
マッチドフィルタ法による日本全国で発生する火山性・準火山性深部低周波地震の網羅的検出

2
3.学会等名
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会) 4.発表年
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会) 4.発表年

1.発表者名 加納 将行・麻生 尚文・松澤 孝紀、井出 哲、案浦 理、新井 隆太、馬場 慧、他
2. 発表標題 Development of Slow Earthquake Database
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 T. Iidaka, T. Igarashi, K.Obara, A.Kato, S. Sakai, T. Takeda
2. 発表標題 Shear-wave splitting analysis in the Iwaki region using spatial high-dense seismic array
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 平田直・木下正高・篠原 雅尚、益田 晴恵、阿部 なつ江、道林 克禎、片山 郁夫、氏家 恒太郎、小村 健太朗、藤原 治、稲垣 史生、諸野 祐樹、入舩 徹男、鍵 裕之、西 弘嗣、加藤 照之、有吉 慶介、小原 一成
2 . 発表標題 リアルタイム観測・超深度掘削・超高圧実験の統合による沈み込み帯4D描像 -地震・噴火から地球の遠未來まで,革新的予測科学への挑戦 -
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
Nakamura, M.
2 . 発表標題 Seasonal and long-term variation in the tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench

3 . 学会等名

4 . 発表年 2018年

日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)

. TV + + 4
1. 発表者名
Kato, A.
2 . 発表標題
Episodic unlocking of fault and earthquake
3 . 学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(招待講演)(国際学会)
日本地场态生代子建日2010年八云(日时确决)(国际子云)
4 DV to Tr
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
田中麻莉子・内田直希・松澤暢・Robert M. Nadeau
2.発表標題
繰り返し地震の地震サイクルにおける近傍の微小地震活動~パークフィールドと東北沖との比較~
深り返り地長の地長サイブルにのける近時の城内地長石野「ハーブブイール」で大木が下このに取っ
2 24 4 15 15
3.学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
内田直希・本荘千枝・富田史章・松澤孝紀・Roland B_rgmann
P3山且市、中社(1X:国山丈学:1A/学学院、NOTAIN D_T9IIIAIII
2、艾生+蛋85
2.発表標題
東北地方太平洋沖地震後の周期的スロースリップ:繰り返し地震,超低周波地震および海底地殻変動観測による検出
3.学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年
2018年
20.0 (
4 V=±47
1.発表者名
加納将行・加藤愛太郎・小原一成
2.発表標題
GNSSデータのスタックによる四国西部の短期的SSEのすべり分布の推定
3. 学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4 X = C
4. 発表年
2018年

1.発表者名
田中佐千子・松澤孝紀・浅野陽一
2 . 発表標題 十勝沖・三陸沖における低周波微動活動
日本地震学会2018年度秋季大会
2018年
1.発表者名
立岩和也・岡田知己・内田直希
2 . 発表標題 P 波の変位振幅の立ち上がりのマグニチュード依存性 (2)
3. 学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4.発表年
2018年
1.発表者名
渡邉早姫・山下裕亮・山田知朗・篠原雅尚
日向灘浅部低周波微動活動に伴うエネルギー解放量の特徴
3.学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1. 発表者名
小原一成
スロー地震学の創成
2
3.学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会(招待講演)
4. 発表年 2018年

1.発表者名 加納将行・加藤愛太郎・小原一成
2.発表標題 GNSSデータのスタックによる四国西部の短期的SSEのすべり分布の推定
3 . 学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 馬場慧・竹尾明子・小原一成・前田拓人・松澤孝紀
2 . 発表標題 3 次元速度構造モデルに基づく理論波形を用いた十勝沖・東北沖における超低周波地震の検出
3.学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 栗原亮・小原一成・竹尾明子
2 . 発表標題 日本における火山性深部低周波地震の活動の特徴
3.学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 田中優作・加納将行・麻生尚文・松澤孝紀・井出哲・小原一成
2 . 発表標題 「スロー地震データベース」の構築と運用
3.学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4.発表年 2018年

1 . 発表者名 疋田朗・小原一成・加藤愛太郎・竹尾明子・悪原岳・前田拓人
2 . 発表標題 四国西部のスロー地震発生域における稠密アレイを用いたレシーバー関数解析
3 . 学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 高木涼太・内田直希・長谷川昭・小原一成
2 . 発表標題 南海トラフ西部におけるスロースリップイベントの震源パラメータ
3 . 学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 金城亜祐美,中村衛
2.発表標題 琉球列島における遠地地震による低周波地震誘発現象
3 . 学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Naoki Uchida, Chie Honsho, Fumiaki Tomita, Takanori Matsuzawa, Roland Burgmann
2 . 発表標題 Episodic slow slip after the 2011 Tohoku-oki earthquake: estimation from repeating earthquakes, very low frequency earthquakes, and seafloor geodetic measurements
3 . 学会等名 European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1.発表者名
Obara, K.
2.発表標題
Slow earthquakes as a member of subduction earthquakes
STOW Earthquakes as a member of subduction earthquakes
2 NA AMERI
3 . 学会等名
European Geosciences Union General Assembly 2017(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名
Hikita A., A. Takeo, T. Maeda, A. Kato, T. Matsuzawa, and K. Obara
2.発表標題
Small-scale along-dip variations of deep low frequency tremor activity detected in western Shikoku, southwest Japan
3.学会等名
JpGU-AGU Joint Meeting 2017(国際学会)
. We be
4 . 発表年
2017年
1 . 発表者名
1.発表者名 Asano、Y., and T. Matsuzawa
1 . 発表者名 Asano, Y., and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2.発表標題
Asano, Y., and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2.発表標題
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2.発表標題
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2.発表標題
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Seismic quiescence of deep very low frequency earthquakes from later 2014 in western Ehime prefecture, southwest Japan
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Seismic quiescence of deep very low frequency earthquakes from later 2014 in western Ehime prefecture, southwest Japan 3 . 学会等名
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Seismic quiescence of deep very low frequency earthquakes from later 2014 in western Ehime prefecture, southwest Japan
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Seismic quiescence of deep very low frequency earthquakes from later 2014 in western Ehime prefecture, southwest Japan 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
Asano, Y., and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, K. Obara, and T. Matsuzawa 2 . 発表標題 Seismic quiescence of deep very low frequency earthquakes from later 2014 in western Ehime prefecture, southwest Japan 3 . 学会等名

1. 発表者名 Kato, A., H. Tsuruoka, S. Nakagawa, and N. Hirata 2. 発表標題 Illuminating deep tremors along the Nankai subduction zone, Japan, by matched filter technique 3. 字会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 3. 字会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 1. 発表者名 Nakamura, M. 2. 景表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 字会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 字会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表存名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表存名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
2 . 発表標題 Illuminating deep tremors along the Nankai subduction zone, Japan, by matched filter technique 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表有名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表存 2017年 1 . 発表有名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表存 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表存 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
1. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 1. 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2. 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表者名 Rakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表存名 Nakamura, M.
Illuminating deep tremors along the Nankai subduction zone, Japan, by matched filter technique 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
Illuminating deep tremors along the Nankai subduction zone, Japan, by matched filter technique 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表样 1 . 発表者名 Nakamura, M.
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2. 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
1. 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2. 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
1 . 発表者名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表構題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2. 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2. 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
2 . 発表標題 Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Induced Low Frequency Earthquakes Contributed to Teleseismic Events Along the Ryukyu Islands, Okinawa 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
1. 発表者名 Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年
1.発表者名 Nakamura, M. 2.発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4.発表年 2017年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
2. 発表標題 Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年
Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
Seasonal variation of tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名
4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
2017年 1 . 発表者名
1.発表者名
·
2.発表標題
Z . 光花信题 Meaning and prospect for science of slow earthquakes
3.学会等名
3.字云寺石 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
9900 7000 00 mil mooting 2011 (日かナム)
4.発表年
2017年

1. 発表者名 Kurihara, R., K. Obara, A. Takeo, and T. Maeda	
2. 発表標題 Activity of deep low frequancy tremor triggered by teleseismic earthquakes	
3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	
1.発表者名 Tanaka, S., Y. Asano, T. Matsuzawa, and K. Obara	
2.発表標題 Fortnightly tidal modulation of shallow very low frequency earthquakes in Hyuga-nada and off Cape Ashizuri	
3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017(国際学会)	
4.発表年 2017年	
1 . 発表者名 近藤健太郎・清水 洋・山下裕亮・八木原 寛・馬越孝道・松島 健・平野舟一郎・内田 和也	
2 . 発表標題 陸上および海陸地震観測データの統合解析による日向灘の3次元速度構造の推定	
3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017(国際学会)	
4.発表年 2017年	
1.発表者名 Katakami, S., Y. Yamashita, H. Yakiwara, H. Shimizu, Y. Ito, and K. Ohta	
2.発表標題 Tidal response in shallow micro low-frequency tremors	
3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017(国際学会)	

4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Obara, K.	
2 . 発表標題 Progress in Science of Slow Earthquakes from Southwest Japan to the World	
3.学会等名 IPM INTERNATIONAL WORKSHOP "EARTHQUAKE HAZARDS AND TECTONICS IN SOUTHWEST JAPAN"(招待講演)(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	
1.発表者名 Hikita, A., A. Takeo, T. Maeda, A. Kato, T. Matsuzawa, and K. Obara	
2 . 発表標題 Variation of deep low frequency tremor activity along dip direction in western Shikoku, southwest Japan	
3.学会等名 IAG-IASPEI 2017(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	
1.発表者名 Miyake, H., T. Furumura, T. Nishimura, K. Mochizuki, K. Obara, T. Harada, and N. Sekiya	
2 . 発表標題 Variation of Earthquake Source Scenarios along the Nankai Trough for Hazard and Risk Assessment	
3.学会等名 IAG-IASPEI 2017(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	
1.発表者名 Poiata, N., J-P. Vilotte, K. Obara, and P. Berbard	
2. 発表標題 Analyzing tectonic tremor and low-frequency earthquakes' activity in western Shikoku using automatic detection and location scheme	า
3.学会等名 IAG-IASPEI 2017(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	

1 . 発表者名
Obara, K.
2.発表標題
Meaning and prospect for science of slow earthquakes
IAG-IASPEI 2017 (招待講演) (国際学会)
2017年
1.発表者名
Kurihara, R., K. Obara, A. Takeo, and T. Maeda
2.発表標題 Comprehensive detection of low frequency tremor triggered by teleseismic surface waves in northern Kii and western Shikoku,
southwest Japan
3.学会等名
IAG-IASPEI 2017(国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名
Baba, S., A. Takeo, A. Kato, T. Maeda, and K. Obara
Seismic quiescence of deep very low frequency earthquakes from later 2014 in western Shikoku, Japan
3.学会等名
3 . 子云守石 IAG-IASPEI 2017(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 Uchida, N., N. Hatakeyama, T. Matsuzawa, and W. Nakamura
2. 発表標題
Emergence and disappearance of interplate repeating earthquakes after the 2011 Tohoku-oki earthquake: transition between slow slip and earthquakes

3 . 学会等名 IAG-IASPEI 2017 (国際学会)

4 . 発表年 2017年

	7 + + +
1	举表者名

Yamashita, Y., M. Shinohara, H. Yakiwara, T. Yamada, K. Nakahigashi, H. Shiobara, K. Mochizuki, T. Maeda, and K. Obara

2 . 発表標題

Low-frequency tremor activity in the shallow part of Nankai trough and Ryukyu trench revealed by long-term ocean bottom observation

3.学会等名

IAG-IASPEI 2017 (国際学会)

4.発表年

2017年

1.発表者名

Asano, Y.

2 . 発表標題

Improvement of a system for monitoring very-low-frequency earthquakes with additional data observed at temporary stations along the Ryukyu Islands

3. 学会等名

Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会)

4.発表年

2017年

1.発表者名

Obara, K.

2 . 発表標題

Various slow earthquake activities due to along-strike transition of interplate coupling in the western Nankai trough region

3.学会等名

Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会)

4.発表年

2017年

1.発表者名

Kano, M., J. Fukuda, S. Miyazaki, and M. Nakamura

2 . 発表標題

Spatio-temporal evolution of recurrent slow slip events from 2010 to 2013 along the Ryukyu Trench, southwestern Japan

3 . 学会等名

Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会)

4.発表年

1. 景表传名 Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi 2. 景表传题 Los Frequency Earthquakes along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseisnic Earthquakes 3. 字合等名 Joint Workshop on Stow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 景表传题 Seasonal variation in tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 字会等名 Joint Workshop on Stow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 泉表传 Joint Workshop on Stow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 泉表传 Takeo, A. and K. Obara 2. 光表传名 Takeo, A. and K. Obara 3. 字会等名 Joint Workshop on Stow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 泉表传 Takeo, A. short K. Obara 4. 泉表传 Takeo, A. short K. Obara 5. 光表传名 Joint Workshop on Stow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 泉表传 2017年 1. 光表卷名 Water Company of the Water Company of the Company o	
Low Frequency Earthquakes along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseismic Earthquakes 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 Nakaerura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation in tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takeo, A. and K. Obara 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表程 Takeo, A. and K. Obara 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表程 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表者 Natanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表機器 Shallow trenor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake	
4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表播題 Seasonal variation in tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表機器 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表構題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表存名	
1 . 発表者名 Nakamura, M. 2 . 発表標題 Seasonal variation in tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3 . 学会等名 Joint Norkshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表者名 Takeo, A, and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 1 . 発表者名 1 . 光表者名 2 . 光表精題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年	Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017(国際学会)
Nakamura, M. 2. 発表標題 Seasonal variation in tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takeo, A. and K. Obara 2. 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2. 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年	
Seasonal variation in tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表有名 Takeo, A. and K. Obara 2. 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表有名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2. 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会)	
Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takeo, A. and K. Obara 2. 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2. 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表存	
1. 発表者名 Takeo, A. and K. Obara 2. 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2. 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4. 発表年	Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017(国際学会)
Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	
The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	
Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	
1 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題
Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名
Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年
Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年	Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年
	Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara
	Takeo, A. and K. Obara 2 . 発表標題 The characteristic sizes of very low frequency earthquakes in southwest Japan 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara 2 . 発表標題 Shallow tremor activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto earthquake 3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 (国際学会)

1 . 発表者名 Yamashita, Y., M. Shinohara, H. Yakiwara, T. Yamada, S. Watanabe, K. Nakahigashi, H. Shiobara, K. Mochizuki, T. Maeda, and K. Obara
2 . 発表標題
Shallow slow earthquake activity from the Hyuga-nada to Ryukyu Trench
3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Kato, A.
2 . 発表標題 Episodic unlocking of fault leading up to earthquake
3 . 学会等名 EARTHQUAKES: nucleation, triggering, rupture, and relationships to aseismic processes(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Obara, K.
2 . 発表標題 Monitoring of slow earthquakes _Possible connection to huge earthquakes
3 . 学会等名 Symposium on French-Japanese cooperation on Disaster Risk Reduction(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 加藤愛太郎
2 . 発表標題 地震発生前の固着の剥がれ方の多様性の理解
3 . 学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 加納将行・加藤愛太郎・安藤亮輔・小原一成	
2 . 発表標題 四国西部における微動パッチ強度の不均質性	
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会	
4 . 発表年 2017年	
1 . 発表者名 加納将行・麻生尚文・案浦理・新井隆太・伊藤喜宏・鎌谷紀子・Julie Maury・中村衛・西村卓也・尾鼻浩一郎・杉岡裕子・高木涼太・高 橋努・竹尾明子・山下裕亮・松澤孝紀・井出哲・小原一成	ก็ก
2.発表標題 スロー地震カタログの標準化に向けて データベースの整備	
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会	
4 . 発表年 2017年	
1 . 発表者名 金城亜祐美・中村衛・門井洋平	
2.発表標題 琉球列島における遠地地震による低周波地震誘発現象	
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会	
4.発表年 2017年	
1 . 発表者名 栗原亮・小原一成・竹尾明子・前田拓人	
2 . 発表標題 西南日本沈み込み帯における誘発微動の網羅的検出と地域差	
3 . 学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会	
4.発表年 2017年	

1 . 発表者名 山下裕亮・篠原雅尚・八木原寛・山田知朗・渡邉早姫・中東和夫・塩原肇・望月公廣・前田拓人・小原一成
2 . 発表標題 長期海底地震観測に基づく日向灘~南西諸島海溝中部域にかけての浅部低周波微動活動の特徴
3 . 学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 浅野陽一・松澤孝紀
2 . 発表標題 日向灘から南西諸島域における超低周波地震のコーナー周波数評価の試み
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 竹尾明子・小原一成
2.発表標題 振幅・発生間隔の分布に見られるスロー地震と通常の地震の違い
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 中村衛
2 . 発表標題 琉球海溝中部における超低周波地震活動の季節変化
3 . 学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 田中麻莉子・内田直希
2 . 発表標題 繰り返し地震近傍の微小地震の検出
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年
2017年
1.発表者名 渡邉早姫・山下裕亮・山田知朗・篠原雅尚
2.発表標題
日向灘における海底地震観測にもとづく2016年熊本地震後の浅部低周波微動活動
3.学会等名
日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年
2017年
1 . 発表者名 内田直希・小原一成・高木涼太・浅野陽一
2.発表標題 繰り返し地震およびスロー地震から推定された南海トラフ域におけるスロースリップの移動
3.学会等名
日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年
2017年
1 . 発表者名 馬場慧・竹尾明子・小原一成・加藤愛太郎・前田拓人・松澤孝紀
2 . 発表標題 西南日本における超低周波地震活動の時空間分布
3.学会等名
3 . 字云等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4.発表年 2017年

1	びキセク	
- 1	平太石石	

利根川貴志・山下裕亮・高橋努・篠原雅尚・石原靖・小平秀一・金田義行

2 . 発表標題

海底観測記録を用いた日向灘の浅部超低周波地震の震央位置決定

3.学会等名

日本地震学会2017年度秋季大会

4.発表年

2017年

1.発表者名

Kano, M., N. Aso, S. Annoura, R. Arai, Y. Ito, N. Kamaya, J. Maury, M. Nakamura, T. Nishimura, K. Obana, H. Sugioka, R. Takagi, T. Takahashi, A. Takeo, Y. Yamashita, T. Matsuzawa, S. Ide, and K. Obara

2 . 発表標題

Toward standardization of slow earthquake catalog -Development of database website-

3 . 学会等名

2017 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)

4.発表年

2017年

1.発表者名

Kinjou A., M. Nakamura, and Y. Kadoi

2 . 発表標題

Low Frequency Earthquakes Along the Ryukyu Islands Triggered by Teleseismic Earthquakes

3.学会等名

2017 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)

4.発表年

2017年

1.発表者名

Poiata, N., F. Aden-Antoniow, C. Satriano, P. Bernard, J-P. Volotte, and K. Obara

2 . 発表標題

Long-term change of activity of very low-frequency earthquakes in southwest Japan

3 . 学会等名

2017 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)

4. 発表年

1 . 発表者名 Nakamura, M.
2 . 発表標題 Seasonal variation in the tidal response of very low frequency earthquakes in the Ryukyu Trench
2 24 / / / / /
3 . 学会等名 2017 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4.発表年
2017年
1 . 発表者名 Baba, S., A. Takeo, K. Obara, A. Kato, T. Maeda, and T. Matsuzawa
2 . 発表標題 Long-term change of activity of very low-frequency earthquakes in southwest Japan
0 W A M M
3 . 学会等名 2017 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名 Takeo, A. and K. Obara
2 . 発表標題
Size and interevent-time distributions of very low frequency earthquakes during swarms in the Nankai subduction zone
3.学会等名
2017 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4 . 発表年
2017年
1.発表者名 Uchida, N., K. Obara, R. Takagi, and Y. Asano
2 . 発表標題 Migrating slow slip detected by slow and repeating earthquakes along the Nankai trough, Japan
3 . 学会等名 2017 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Watanabe, S., Y. Yamashita, T. Yamada, and M. Shinohara
2. 発表標題 Shallow Tremor Activity in the Hyuga-nada region after the 2016 Kumamoto Earthquake Revealed by Ocean Bottom Seismological Observation
3.学会等名 2017 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 Yamashita, Y., M. Shinohara, H. Yakiwara, T. Yamada, S. Watanabe, K. Nakahigashi, H. Shiobara, K. Mochizuki, T. Maeda, and K. Obara
2 . 発表標題 Shallow slow earthquake activity from the Nankai Trough to the Ryukyu Trench revealed by long-term ocean bottom observation
3.学会等名 2017 American Geophysical Union Fall Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 加藤愛太郎
2.発表標題 スロー地震発生域の地震学的構造
3.学会等名 地球内部電磁気現象研究の学際的研究分野への展開(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 竹尾 明子
2 . 発表標題 浅部超低周波地震の CMT 解とその安定性
3.学会等名 日本地震学会2016年度秋季大会

4 . 発表年 2016年

1. 発表者名
浅野 陽一・松澤 孝紀
2 . 発表標題
地震・超低周波地震の長周期/短周期エネルギー比とその分布
3 . 学会等名
日本地震学会2016年度秋季大会
4.発表年
4. 光衣牛 2016年
2010—
1.発表者名
中村 衛
2.発表標題
琉球海溝の超低周波地震に伴って起こる低周波地震の分布
3.学会等名
日本地震学会2016年度秋季大会
4.発表年
2016年
 びキネク
1.発表者名 中村 衛
T-13 I#J
2.発表標題 Distribution of Jan forman and harden accompanies the control of the cont
Distribution of low frequency earthquakes accompanying the very low frequency earthquakes along the Ryukyu Trench
3 . 学会等名
アメリカ地球物理学会秋季大会(国際学会)
/ ※
4 . 発表年 2016年
 (
1.発表者名
山下 裕亮・篠原 雅尚
2.発表標題
南西諸島北部の海溝軸付近で発生する浅部低周波微動について
3.学会等名
日本地震学会2016年度秋季大会
4.発表年
2016年

1.発表者名
内田 直希・浅野 陽一
2.発表標題
Acceleration of regional plate subduction and increased seismicity beneath Kanto Japan, after the 2011 Tohoku-oki earthquake
3.学会等名
アメリカ地球物理学会秋季大会(国際学会)
4 . 発表年
2016年
1.発表者名
加藤 愛太郎
DEBA SEAM
2. 艾士·斯昭
2 . 発表標題 Partial Unlocking of Faults by Mixed Aseismic and Seismic Slip Processes prior to Earthquake
raitial officking of raults by wixed Asersmic and Sersmic Stip Processes prior to Earthquake
3. 学会等名
アメリカ地球物理学会秋季大会(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2016年
1.発表者名
加藤 愛太郎・福田 淳一・中川 茂樹・小原 一成
2.発表標題
Foreshock Migration Preceding the 2016 Mw 7.0 Kumamoto Earthquake, Japan
2. 学本学々
3.学会等名 アメリカ地球物理学会秋季大会(国際学会)
/ / · / // / / / / / / / / / /
4.発表年
2016年
1.発表者名
加藤 愛太郎・福田 淳一・中川 茂樹・小原 一成
2 . 発表標題
2016年熊本地震の本震発生前に見られた前震の移動現象
3.学会等名
日本地震学会2016年度秋季大会
4.発表年
2016年

1.発表者名 須田 直樹	
2 . 発表標題 深部非火山性微動のバックプロジェクション解析	
3.学会等名 日本地震学会2016年度秋季大会	
4 . 発表年 2016年	
1.発表者名	

栗原 亮・小原 一成・前田 拓人・竹尾 明子

2 . 発表標題

西南日本における遠地地震による誘発微動の移動現象

3.学会等名

日本地震学会2016年度秋季大会

4 . 発表年

2016年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

スロー地震学

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/project/sloweq

スロー地震の巨大地震との関連性

スロー地震の巨人地震との関連性 http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/2016/07/bc66eb9406133d7a7433c7ed3bf3237c.pdf 琉球大学理学部 中村衛(地震学)研究室 ホームページ http://seis.sci.u-ryukyu.ac.jp/?page_id=14 東京大学地震研究所 小原研究室 ホームページ http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/people/obara/index.html

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	浅野 陽一	国立研究開発法人防災科学技術研究所・地震津波火山ネット	
		ワークセンター・主任研究員	
研究			
分担	(**************************************		
者			
	(00399362)	(82102)	

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織 (つづき)					
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考			
田中 佐千子 国立・ ワー・ 研究 分 (Tanaka Sachiko) 担者		国立研究開発法人防災科学技術研究所・地震津波火山ネットワークセンター・主任研究員				
	(30551535)	(82102)				
	中村衛	琉球大学・理学部・教授				
研究分担者	(Nakamura Mamoru)					
	(60295293)	(18001)				
研究分担者	内田 直希 (Uchida Naoki)	東北大学・理学研究科・准教授				
	(80374908)	(11301)				
	宮澤 理稔	京都大学・防災研究所・准教授				
研究分担者	(Miyazawa Masatoshi)					
	(80402931)	(14301)				
	山下裕亮	京都大学・防災研究所・助教				
研究分担者	(Yamashita Yusuke)					
	(80725052)	(14301)				
	篠原 雅尚	東京大学・地震研究所・教授				
研究分担者	(Shinohara Masanao)					
	(90242172)	(12601)				

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
有写放力者	杉岡 裕子 『S S (Sugioka Hiroko)		

6	. 研究組織 (つづき)						
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考				
	鶴岡 弘						
研究協力者	(Tsuruoka Hiroshi)						
	加藤 愛太郎						
研究協力者	(Kato Aitaro)						
	竹尾 明子						
研究協力者	(Takeo Akiko)						
	須田 直樹						
研究協力者	(Suda Naoki)						
	大久保 慎人						
研究協力者	(Okubo Makoto)						
	蔵下 英司						
研究協力者	(Kurashimo Eiji)						
	石瀬 素子						
研究協力者	(Ishise Motoko)						
	加納 将行						
研究協力者	(Kano Masayuki)						

6.研究組織(つづき)

<u> </u>							
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考				
研究協力者	田中 優作 (Tanaka Yusaku)						
研究協力者	藤田 航平 (Fujita Kohei)						

7 . 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計3件

国際研究集会	開催年	
スロー地震学国際合同研究集会2017	2017年~2017年	
国際研究集会	開催年	
スロー地震学国際合同研究集会2018	2018年~2018年	
国際研究集会	開催年	
スロー地震学国際合同研究集会2019	2019年~2019年	

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
米国	UC Berkeley	University of Washington	Northwestern University	他3機関
ニュージーランド	Otago University	GNS		
イタリア	OGS	CINECA		
メキシコ	UNAM			
ルーマニア	ルーマニア国立地球物理研究所			
台湾	Academia Sinica	National Cheng Kung University	Central Weather Bureau	
フランス	IPGP			
中国	中国科学技術大学			